



2 特別選考

特別選考の種類	特別選考の実施															
	特別選考の実施状況	特別免許状の活用	英語の資格による特別選考		スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考		社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)		教職経験による特別選考		国際貢献活動経験による特別選考		いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考		その他	
			150ページ参照	特免	158ページ参照	特免	173ページ参照	特免	196ページ参照	特免	216ページ参照	特免	224ページ参照	特免	227ページ参照	特免
1 北海道	○	○			○		○	○								
2 青森県	○	○	○	○	○		○	○								
3 岩手県	○	○			○	○	○	○							療養科特別選考 社会人特別選考(博士の学位を有する者)	○
4 宮城県	○								○							
5 秋田県	○	○	-	-	○	○	○	○							社会人特別選考(博士の学位を有する者)	○
6 山形県	○	-					○	-	○						教職大学院修了見込者特別選考	
7 福島県	○								○							
8 茨城県	○								○							
9 栃木県	○	○	○		○		○	○	○							
10 群馬県	○	○	○				○	○	○							
11 埼玉県	○	○	○		○		○	○	○		○		○		情報処理に係る有資格者特別選考(高校) 家庭(科)に係る有資格者特別選考(高校) 特別支援教育に関する特別選考 大学推薦特別選考 小学校得意特技特別選考(小学校(算数・理科))	
12 千葉県	○	○					○	○								
13 東京都	○				○								○		県教育委員会と連携した協調特別選考	
14 神奈川県	○	○	○		○		○	○	○		○				県外人材特別選考	
15 新潟県	○				○											
16 富山県	○		○		○		○		○		○				特別選考 特定資格	
17 石川県	○	○	○				○	○	○							
18 福井県	○														大学院修士課程修了時特別選考	
19 山梨県	○		○		○				○							
20 長野県	○						○		○		○				発達障害児童生徒特別支援のための選考	
21 岐阜県	○		○		○											
22 静岡県	○	○							○		○				ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考 博士号を取得した者を対象とした選考	○
23 愛知県	○	○	○		○		○	○	○		○	○			外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語)堪能者選考 昨年度の補欠者に対する特別選考 大学院進学による採用辞退者に対する特別選考	
24 三重県	○	○			○		○	○	○							
25 滋賀県																
26 京都府	○	○			○	○	○						○		大学推薦特別選考	
27 大阪府	○	○					○	○			○				特別支援教育を推進するための選考	
28 兵庫県	○	○					○	○								
29 奈良県	○	○					○	○	○							
30 和歌山県	○	○			○	○										

特別選考の種類	特別選考の実施															
	特別選考の実施状況	特別免許状の活用	英語の資格による特別選考		スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考		社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)		教職経験による特別選考		国際貢献活動経験による特別選考		いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考		その他	
			150ページ参照	特免	158ページ参照	特免	173ページ参照	特免	196ページ参照	特免	216ページ参照	特免	224ページ参照	特免	227ページ参照	
31 鳥取県	○				○											
32 島根県																
33 岡山県	○	○	○		○		○	○	○							特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]
34 広島県	○								○							
35 山口県	○	○			○		○	○								
36 徳島県	○	○			○		○	○	○							
37 香川県	○	○					○	○	○							特別選考I④(実習助手)
38 愛媛県																
39 高知県	○	○					○	○								
40 福岡県	—															
41 佐賀県	○				○		○									
42 長崎県	○	○			○		○	○								
43 熊本県	○		○													熊本県立特別支援学校教員自立教科(理療科)
44 大分県	○	○					○	○								
45 宮崎県	○				○		○									「理療」免許状所有者を対象とした特別選考
46 鹿児島県	○				○											特別支援学校特別選考
47 沖縄県																
48 札幌市	○	○			○		○	○								
49 仙台市	○								○							
50 さいたま市	○						○		○		○					小学校音楽専科特別選考 特別支援教育特別選考 小学校大学推薦特別選考
51 千葉市	○	○					○	○								
52 川崎市	○						○	○		○						
53 横浜市	○		○		○		○	○		○		○				特別選考IV(大学推薦特別選考)
54 相模原市	○		○		○		○	○		○						県外人材特別選考
55 新潟市	○				○		○	○								
56 静岡市	○							○					○			
57 浜松市	○															バイリンガル選考
58 名古屋市																
59 京都市	○	○			○	○					○					
60 大阪市	○						○				○					
61 堺市	○						○	○		○						大学院進(在)学者対象の選考
62 神戸市																
63 岡山市	○		○		○				○							特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]
64 広島市	○								○							
65 北九州市	○								○							
66 福岡市	○				○		○		○		○					教職大学院修了者特別選考
合計	59 (57)	28 (24)	15 (15)	1 (2)	31 (26)	5 (4)	38 (33)	24 (21)	32 (27)	0 (0)	15 (13)	1 (0)	5 (4)	0 (0)	25 (24)	3 (3)

(注) 1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。  
2 ( )は前年度の数値である。

(1) 英語の資格による特別選考

(青森県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校 英語		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格に加え、 ①出願時に民間企業等(私立学校教員や専門学校講師など教育に関連する事業等に従事する者を除く。)に、正職員として5年以上の勤務経験を有する者 ②出願時に実用英語技能検定試験1級、TOEIC860点以上、TOEFL600点以上のいずれかの資格等を有する者 ③免許状を有しない場合は、5年間以上英語に関連する業務又は英語を使用する業務の実務経験を有すること								
資格要件の確認方法	実用英語技能検定試験合格証明書、TOIECやTOEFLのスコアシートの写しを提出								
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接 第二次試験:面接(模擬授業・個人面接)、適性検査、小論文、実技試験								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				0				0
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)				2				2
	平成22年度採用者数(名)				2				2
平成23年度受験者数(名)				2				2	

(栃木県)

選考名称	英語の資格により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の英語		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、さらに、下記①～③のいずれかの資格を有する者。 ①TOEFL600点以上(CBT形式250点以上・iBT形式100点以上)取得者 ②TOEIC900点以上取得者 ③実用英語技能検定((財)日本英語協会)1級合格者 ※①②については平成18年4月1日以降に資格を得た者(今年度実施試験の場合)								
資格要件の確認方法	証明する書類の写しを提出させ、書類選考を実施。								
選考方法・試験内容	対象となった者については、第1次試験の学力試験のうち英語の専門科目を免除し、一般教養と面接のみを行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			0	6				6
	平成21年度採用者数(名)			0	2				2
	平成22年度受験者数(名)			1	9				10
	平成22年度採用者数(名)			1	1				2
平成23年度受験者数(名)			3	8				11	

(群馬県)

選考名称	英語科教員特別選考試験		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の英語受験者		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFLPBT600点以上、CBT250点以上、iBT100点以上取得者又はTOEIC900点以上取得者(ただし、TOEFL及びTOEICについては、平成20年7月以降に取得している人)							
資格要件の確認方法	実用英語技能検定合格証の写し、TOEFL得点証明書またはTOEIC得点証明書を提出							
選考方法・試験内容	「一般教養・教職に関する科目」のみ受験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		2	3				5
	平成21年度採用者数(名)		1	1				2
	平成22年度受験者数(名)		2	4				6
	平成22年度採用者数(名)		0	2				2
	平成23年度受験者数(名)	2	9					11

(埼玉県)

選考名称	小学校得意特技特別選考(小学校) 英語に係る有資格者特別選考(高校)		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校・高校		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	TOEIC730点以上、TOEFL550点以上、英語検定準1級以上等又は中学校英語の教員免許をすでに取得している者又は全国レベルの大会で優秀な成績を収めた者(小学校) 実用英語技能検定1級合格者、TOEFL PBT600点以上・CBT250点以上・iBT100点以上取得者、TOEIC 895点以上取得者のいずれかに該当する者。ただし、16年度選考以降、この特別選考を志願した者を除く(高校)。							
資格要件の確認方法	資格、免許状の写し							
選考方法・試験内容	第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様(小学校) 第1次試験を免除(高校)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	16		23				39
	平成21年度採用者数(名)	5		7				12
	平成22年度受験者数(名)	60		20				80
	平成22年度採用者数(名)	33		4				37
	平成23年度受験者数(名)	53		21				74

(神奈川県)

選考名称	英語資格所有者		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校・英語、高等学校・英語		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、TOEFL-PBT(ペーパー版TOEFL)550点以上、TOEFL-CBT(コンピュータ版TOEFL)213点以上、TOEFL-iBT(インターネット版TOEFL)79点以上、TOIEC(IPテストは除く)780点以上、実用英語技能検定(財団法人日本英語検定協会)1級のいずれか1つのスコアや級の取得者。							
資格要件の確認方法	資格の原本提示							
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験のうち専門教科試験を免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		43	78				121
	平成21年度採用者数(名)		16	21				37
	平成22年度受験者数(名)		50	79				129
	平成22年度採用者数(名)		10	26				36
	平成23年度受験者数(名)		57	119				176

(富山県)

選考名称	特別選考 特定資格		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込みであり、以下の受検種目ごとの資格のいずれかを出願時に有する者。 全ての種目…臨床心理士、中高英語…TOEIC860点以上・TOEFL PBT600点以上・実用英語技能検定1級、中高理科(全科目)・工業(薬業)…薬剤師、中高情報…情報処理技術者試験合格者(詳細は実施要項参照)、中高工業(建築)…1級建築士、特別支援学校…理学療法士、作業療法士、言語聴覚士							
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。							
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性検査、個人面接 選択実技検査(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	1	13		1			15
	平成21年度採用者数(名)	1	2					3
	平成22年度受験者数(名)	1	10					11
	平成22年度採用者数(名)		1					1
	平成23年度受験者数(名)		14					14

(石川県)

選考名称	英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中高 英語受験者		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	50	歳以下			
資格要件	一般選考の受験資格を全て満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等の英語受験者のうち、平成20年4月1日以降に、次のいずれかを取得した者 ・実用英語技能検定 1級合格 ・TOEFLiBT100点以上 ・TOEIC900点以上								
資格要件の確認方法	出願時には自己申告書と資格証明書の写しを提出し、試験初日には資格証明書の原本を提示								
選考方法・試験内容	一般選考の試験内代から、筆記試験における教科専門及び実技試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			高に含む	3				3
	平成21年度採用者数(名)			1	1				2
	平成22年度受験者数(名)			高に含む	6				6
	平成22年度採用者数(名)					2			2
				高に含む	7				7

(山梨県)

選考名称	英語に関して特別な資格のある人を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校英語, 特別支援学校中学部		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	39	歳以下			
資格要件	TOEFL筆記テスト600点以上・インターネット方式(iBT)100点以上, TOEIC860点以上 実用英語技能検定1級合格者								
資格要件の確認方法	スコアや資格を証明する書類の写しを出願時に提出させる。また、第二次検査日には実物を提出させる。								
選考方法・試験内容	第一次検査において、英語の専門教養検査を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			1	3	0			4
	平成21年度採用者数(名)			1	1	0			2
	平成22年度受験者数(名)			3	3	0			6
	平成22年度採用者数(名)			0	1	0			1
				1		0			1

(岐阜県)

選考名称	英語特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校・英語		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	若干名			満	45	歳以下		
資格要件	高度の英語表現能力を有し、外国の社会・文化に造詣を有するものであって、下記のいずれかを満たす者 ・外国で5年以上の居住・活動経験を有する者 ・次に挙げるいずれかの検定試験で基準を満たす成績を収めた者 ①TOEIC:860点以上 ②TOEFL:600点以上(CBT250点以上) ③文部科学省認定実用英語検定:1級								
資格要件の確認方法	志願時に写しを提出								
選考方法・試験内容	第1次試験において、筆記試験をスピーチとディスカッションによる口頭試験にかえる。他は一般受験者と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				14				14
	平成21年度採用者数(名)				2				2
	平成22年度受験者数(名)				9				9
	平成22年度採用者数(名)				3				3
平成23年度受験者数(名)				8				8	

(愛知県)

選考名称	英語有資格者特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校・特別支援学校・英語		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	次のいずれかの要件を満たす人。 ア TOEFL(国際教育交換協議会)において、PBT580点以上又はiBT92点以上(平成20年7月以降の得点に限る。)を取得した人 イ TOEIC((財)国際ビジネスコミュニケーション協会)において、860点以上(平成20年7月以降の得点に限る。)を取得した人 ウ 実用英語検定((財)日本英語検定協会)1級を取得した人								
資格要件の確認方法	出願資格を満たすことを証明する書類として、主催団体が発行する公式認定書又は合格証明書(いずれも原本に限る。)を出願時に提出する。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第2次試験の実技試験を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)			17	26	0			43
	平成22年度採用者数(名)			13	17	0			30
平成23年度受験者数(名)			16	43	1			60	

(岡山県)

選考名称	特別選考A[スポーツの実績・英語の資格による特別選考]		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の「英語」		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)中学校・高等学校の「英語」の志願者で、実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、又はTOEFL(国際教育交換協議会)600点以上(平成20年7月11日以降に受験した者。なお、Internet-basedで受験した者については、100点以上)取得者。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は資格を証明できる書類の写しを提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は写しの原本を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			3	4				7
	平成21年度採用者数(名)			0	1				1
	平成22年度受験者数(名)			0	4				4
	平成22年度採用者数(名)			0	1				1
平成23年度受験者数(名)			0	3				3	

(熊本県)

選考名称	小学校A区分		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校教諭等		特別免許状の活用		無				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	11			満	39	歳以下		
資格要件	小学校教諭の普通免許状と中学校教諭又は高等学校教諭の英語の普通免許状を現に所有している又は平成23年3月31日に取得見込の者。								
資格要件の確認方法	小学校教諭の普通免許状と中学校教諭の英語、又は高等学校教諭の英語の普通免許状を現に所有している者または平成23年3月31日に取得見込の者を志願書で確認。								
選考方法・試験内容	一次考査に実技等(筆記、スピーキング、リスニング)を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		44						44
	平成21年度採用者数(名)		10						10
	平成22年度受験者数(名)		44						44
	平成22年度採用者数(名)		11						11
平成23年度受験者数(名)		42						42	

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅰ(スポーツ・学芸・英語力等特別選考)			開始時期			従来から		
対象となる校種・教科	全校種・教科			特別免許状の活用			無		
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限			基本的年齢制限と同じ		
	(具体的に)						満	59	歳以下
資格要件	<p>受験資格を満たし、英語資格検定で、特別に優秀な実績を持つ人及びこれに準じる人。                  実績・資格は、平成20年4月1日以降のもの。                  英語資格検定については、次のいずれかに該当するもの。                  a 小学校受験者 実用英語技能検定1級、TOEIC800点以上、TOEFL(PBT)550(CBT)213(iBT)79点以上                  b 小学校受験者以外 実用英語技能検定1級、TOEIC900点以上、TOEFL(PBT)600(CBT)250(iBT)100点以上</p>								
資格要件の確認方法	実績の内容を客観的に示す書類の写し(成績証明書、認定証など)								
選考方法・試験内容	<p>実績の内容を客観的に示す書類の写し(成績証明書、認定証など)と、論作文「あなたが特別選考Ⅰに応募した実績を本市の教育にどのように生かしますか。「知」「徳」「体」「公」「開」のうち、3つ以上の視点で述べなさい。」(1,200字以内)を申込時に提出。書類選考の結果、相当と認められた人は、特別選考Ⅰ合格者として一般教養・教職専門試験及び教科専門試験を免除。選考の結果は受験票の発送をもって通知。特別選考Ⅰに合格しなかった人は、一般選考第一次試験を受験することができる。</p>								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		9	48		1	0		58
	平成21年度採用者数(名)		2	11		1	0		14
	平成22年度受験者数(名)		20	31		0	0		51
	平成22年度採用者数(名)		6	16		0	0		22
	平成23年度受験者数(名)		18	22		0	0		40

(相模原市)

選考名称	英語資格所有者			開始時期			従来から		
対象となる校種・教科	中学校・英語			特別免許状の活用			無		
募集人員	一般採用見込み数に含める			年齢制限			基本的年齢制限と同じ		
	(具体的に)						満	39	歳以下
資格要件	<p>受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、TOEFL-PBT(ペーパー版TOEFL)550点以上、TOEFL-CBT(コンピュータ版TOEFL)213点以上、TOEFL-iBT(インターネット版TOEFL)79点以上、TOEIC(IPテストは除く)780点以上、実用英語技能検定(財団法人日本英語検定協会)1級のいずれか1つのスコアや級の取得者。</p>								
資格要件の確認方法	資格の原本提示								
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験のうち専門教科試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)			50					50
	平成22年度採用者数(名)			10					10
	平成23年度受験者数(名)			57					57

(岡山市)

選考名称	特別選考A[スポーツの実績・英語の資格による特別選考]	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校・高等学校 英語	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	39	歳以下			
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)中学校・高等学校の「英語」の志願者で、実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、又はTOEFL(国際教育交換協議会)600点以上(平成20年7月12日以降に受験した者。なお、Internet-basedで受験した者については、100点以上)取得者。							
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は資格を証明できる書類の写しを提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は写しの原本を持参させる。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)							0
	平成22年度採用者数(名)		0					0
	平成23年度受験者数(名)							0

(2) スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考

(北海道)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	養護教諭及び栄養教諭を除く		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39.(高等学校、自立活動49)	歳以下		
資格要件	①スポーツの分野において、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ②音楽、美術等の芸術の分野において、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な実績を収めた者又は全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な実績を収めた者 ③その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、その経験等が児童生徒への教育効果の面で特に期待できるもの								
資格要件の確認方法	出願時に新聞記事、表彰状等の証明できる資料の写し提出した場合は第二次検査時に持参した当該資料の原本を確認								
選考方法・試験内容	第一次検査は免除。第二次検査は一般選考の受検者と同様に実施するが、技能・実績の内容に密接に関連する実技検査については免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			1	2				3
	平成21年度採用者数(名)			1	1				2
	平成22年度受験者数(名)			3	4				7
	平成22年度採用者数(名)			2	1				3
	平成23年度受験者数(名)		2	1	1				4

(青森県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格に加え、スポーツの分野において、平成17年4月1日以降、国際的又は全国的規模の大会で、特別に優秀な実績を有する者								
資格要件の確認方法	賞状や新聞記事の写し、団体競技の場合はメンバー表等の写しを提出								
選考方法・試験内容	(1)書類審査、(2)面接審査、(3)最終選考(第二次試験と同じ内容(ただし、小学校受験者は体育実技を、中高保健体育受験者は実技試験の全部を免除する。))								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		1	2	8	1	0		12
	平成21年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成22年度受験者数(名)		2	3	8	0	0		13
	平成22年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
	平成23年度受験者数(名)		2	4	8	0	0		14

(岩手県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	国民体育大会正式種目において、国際大会大または全国大会で優秀な成績を有する者、またはその指導者であること。								
資格要件の確認方法	実績を証明する表彰状や新聞記事等の写しを提出させている。								
選考方法・試験内容	書類審査の結果選考された者について、面接試験(口答試験を含む。)を行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			12	34				46
	平成21年度採用者数(名)			0	0				0
	平成22年度受験者数(名)				22				22
	平成22年度採用者数(名)				1				1
	平成23年度受験者数(名)				33				33

(秋田県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教諭等		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	高等学校卒業後に、国際レベルの大会(オリンピック、世界選手権等)に日本代表として出場した者								
資格要件の確認方法	志願書、在職証明書、実績証明書、所持資格の証明書の写し								
選考方法・試験内容	第一次選考試験:総合教養、小論文、面接 第二次選考試験:模擬授業、小論文、面接、適性検査								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				4				4
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)				3				3
	平成22年度採用者数(名)				0				0
	平成23年度受験者数(名)				3				3

<スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考>

(栃木県)

選考名称	スポーツの実績により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、さらにスポーツの世界大会レベルの競技大会に日本代表として出場した者、及び全国的な規模の大会(大学生以上)において特に優秀な成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	大会の成績調書及び大会要項、実績を証明できるものを提出させ、書類選考を実施。								
選考方法・試験内容	対象となった者については、1次試験の学力試験のうち、専門科目、及び実技試験を免除し、一般教養に関する試験と面接のみを行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			0	8				8
	平成21年度採用者数(名)			0	0				0
	平成22年度受験者数(名)			1	7				8
	平成22年度採用者数(名)			0	2				2
	平成23年度受験者数(名)			2	3				5

(埼玉県)

選考名称	小学校得意特技特別選考(小学校)		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	体育分野、音楽分野で全国レベルの大会等で優秀な成績を収めた者又は、中学校音楽、体育の教員免許を所有している者。音楽に係るグレード検定4級以上、剣道4段以上、柔道4段以上の者								
資格要件の確認方法	資格、免許状の写し								
選考方法・試験内容	第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様(小学校)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		40						40
	平成21年度採用者数(名)		13						13
	平成22年度受験者数(名)		70						70
	平成22年度採用者数(名)		33						33
	平成23年度受験者数(名)		69						69

<スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考>

(東京都)

選考名称	スポーツ・文化・芸術特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	一般選考で募集している中高共通・教科(科目等)		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	必要な免許状や年齢要件等が一般選考と同様。次のいずれか実績を有する者が申込みをすることができる。 ①オリンピック又は国民体育大会(デモンストレーション競技は除く。)等で実施されているスポーツの分野において国際レベルの大会に日本代表として出場した者、又は全国レベルの大会において入賞以上の成績を収めた者 ②芸術・文化の分野において国際レベルのコンクール、展覧会等に日本代表若しくはこれに準じる資格により出場した者、又は全国レベルのコンクール、展覧会等において入賞以上の成績を収めた者 ③それぞれの分野において、国際レベル又は全国レベルで顕著な成績を収めた者を指導育成した実績(経験)を持つ者 ④その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、東京都教育委員会が特に認める者								
資格要件の確認方法	出願時に「正選手としての参加の有無」、「大会規模」、「参加者数」、「芸術分野の賞の相当する順位」など実績の証明できる新聞記事、表彰状等の写し若しくは指導育成の履歴書を申込時に提出する。								
選考方法・試験内容	個人面接及び論文								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			64					

(神奈川県)

選考名称	スポーツ・芸術実績者		開始時期		従来から					
対象となる校種・教科	中学校・高等学校(音楽、美術、保健体育)		特別免許状の活用		無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)				満	59	歳以下			
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、国際的又は全国規模の競技会、コンクール、展覧会において特別優秀な実績(高等学校以降)があり、学校教育活動に活かせると神奈川県教育委員会が認める人									
資格要件の確認方法	賞状、新聞記事等の提示									
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)			13	28					41
	平成21年度採用者数(名)			2	8					10
	平成22年度受験者数(名)			25	47					72
	平成22年度採用者数(名)			4	6	2				12
平成23年度受験者数(名)			27	63					90	

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(新潟県)

選考名称	新潟県教員採用におけるスポーツ・芸術特別選考制度		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・養護・栄養各教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	教育職員免許状等の教員採用における資格を満たしており、次の各条のいずれかを満たす者。 ア スポーツの分野において、世界大会レベルの競技会出場経験があり、優秀な成績をおさめた者 イ 美術、音楽、演劇等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール、展覧会等において優秀な成績をおさめた者								
資格要件の確認方法	受検者本人の申し出による書類選考(表彰状、競技会の結果報告書、競技団体等の証明書等を含む)								
選考方法・試験内容	・書類選考により選ばれた者について面接を行い、審査を経て選考する。 ・出願の期間は設けず、随時募集する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成21年度採用者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成22年度受験者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成22年度採用者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成23年度受験者数(名)		0	0	0		0	0	0

(富山県)

選考名称	特別選考 スポーツ実績		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	中高 保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込であり、以下の①又は②に該当する者 ①国際レベルの大会(オリンピック大会、世界選手権大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者 ②全国レベルの大会(文部科学省、日本体育協会又はそれに加入する団体が主催)で4位以上の成績を収めた者 ただし、団体種目については正選手として登録された者に限る。								
資格要件の確認方法	特別選考「スポーツ実績」報告書と、特に優れた競技実績の賞状・記録証の写しまたは競技団体が発行する成績証明書等を提出させている。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性監査、個人面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			30					30

(山梨県)

選考名称	スポーツ実績による特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校保健体育, 高等学校保健体育, 特別支援学校中学部		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	世界レベルのスポーツの競技会に日本代表として出場した者, または, 全国的な規模の大会で特に優秀な成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	実績を証明する書類(賞状等)の写しを出願時に提出させる。また, 二次検査日には実物を提出させる。								
選考方法・試験内容	第一次検査において, 保健体育の専門教養検査を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			0	8	0			8
	平成21年度採用者数(名)			0	3	0			3
	平成22年度受験者数(名)			1	6	0			7
	平成22年度採用者数(名)			0	1	0			1
	平成23年度受験者数(名)			2	9	0			11

(岐阜県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学・高校 保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	若干名			満	45	歳以下		
資格要件	高等学校卒業後に, スポーツの分野で, 国際レベルの大会に日本代表として出場した者, または全国レベルの大会でベスト4以上の成績を収めた者								
資格要件の確認方法	実績調書とその根拠資料を提出させ, それをもとに判定会議を実施								
選考方法・試験内容	第1次試験において筆記試験を免除し, 面接試験のみを行う。他は一般受験者と同一。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			6	19				25
	平成21年度採用者数(名)			3	5				8
	平成22年度受験者数(名)			8	21				29
	平成22年度採用者数(名)			2	4				6
	平成23年度受験者数(名)			12	29				41

(愛知県)

選考名称	芸術(音楽・美術)・スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	芸術(音楽・美術)の分野又はスポーツの分野において次の要件を満たす人。 ア 芸術分野 音楽又は美術の分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校における実績は除く。) (ア) 国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた人 (イ) 全国レベルのコンクール、展覧会等で特に優秀な成績を収めた人 イ スポーツ分野 スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校における実績は除く。) (ア) 国際規模の競技会等に日本代表として出場した人 (オリンピック大会、アジア大会、世界選手権大会等、競技的内容を持つ世界レベルのスポーツ大会に日本代表として出場した人) (イ) 全国規模の競技会等において特に優秀な成績を収めた人 (文部科学省、(財)日本体育協会又はその加盟団体の主催する全国規模の大会において登録選手として出場し、団体競技3位以内、個人競技8位以内の成績を収めた人)								
資格要件の確認方法	「芸術(音楽・美術)・スポーツ特別選考申告書」に実績を証明する書類(特別選考の出願資格を確認できる、賞状の写し、主催団体が発行する成績証明書、大会結果収録の写し等)を出願時に提出する。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除する。第2次試験は「一般選考」と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)	22	67	80	12	2	0		183
	平成22年度採用者数(名)	6	14	16	6	0	0		42
	平成23年度受験者数(名)	22	69	107	15	2	0		215

(三重県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校または高等学校教諭「保健体育」		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	一般選考の申込資格(年齢要件を除く)を満たし、かつ高等学校卒業以後、次のいずれかの条件に該当する人 (1) オリンピック大会や世界選手権等、国際レベルの競技会で日本代表として試合に出場した人 (2) 国民体育大会や全日本選手権等、全国レベルの大会で試合に出場し、3位以上の成績を収めた人								
資格要件の確認方法	特別選考の対象になるか否かは、提出された書類をもとに審査する。								
選考方法・試験内容	(1) 特別選考の対象となった人は、第1次選考試験の筆答試験(専門)を免除する。 他の筆答試験(教養)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (2) 第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 (3) 書類審査でスポーツ特別選考の対象とならなかった人は一般選考として受験する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			2	8				10
	平成21年度採用者数(名)			0	0				0
	平成22年度受験者数(名)			5	9				14
	平成22年度採用者数(名)			0	2				2
	平成23年度受験者数(名)			9	17				26

(京都府)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校・保健体育		特別免許状の活用		有				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	理科と合わせて、10名以内							
資格要件	①保健体育の分野における高度の専門的な知識・経験又は技能を有する者 ②選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ③特別免許状の授与条件を満たす者								
資格要件の確認方法	志願書類として競技成績が確認できる書類(表彰状写し等)を提出させて確認								
選考方法・試験内容	第1次試験：小論文、個人面接(筆記試験のうち一般教養と専門教科を免除) 第2次試験：個人面接、教育実践力テスト(実技試験を免除)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			3					3
	平成21年度採用者数(名)			2					2
	平成22年度受験者数(名)			4					4
	平成22年度採用者数(名)			1					1
平成23年度受験者数(名)			4					4	

(和歌山県)

選考名称	芸術・スポーツ分野特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)								
資格要件	芸術分野：音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。 スポーツ分野：国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。全国規模の大会で優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。								
資格要件の確認方法	実績等を証明する書類								
選考方法・試験内容	特選A(教員免許を有しない人)：一次(校種・教科専門、作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接) 特選B(芸術・保健体育以外の教員免許を有する人)：一次(校種・教科専門、作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接) 特選C(芸術・保健体育の教員免許を有する人)：一次(作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)		1	14	26	0	0		41
	平成22年度採用者数(名)		1	5	5	0	0		11
平成23年度受験者数(名)		1	14	23	1	0		39	

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(鳥取県)

選考名称	スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校・高等学校教諭、選考試験を実施するすべての教科・科目	特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	49	歳以下				
資格要件	受験資格を満たす者の内、高等学校卒業後にスポーツの分野で国際的な大会に日本代表として出場した者又は全国的な大会でベスト4以上に入賞した者並びに芸術の分野で国際的又は全国的なコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた者								
資格要件の確認方法	実績内容を客観的に示す書類								
選考方法・試験内容	選考方法:スポーツ・芸術の分野での実績に応じて加点 試験内容:他の受験者と同じ								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)		4	25				29	
	平成21年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成22年度受験者数(名)		4	15				19	
	平成22年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成23年度受験者数(名)		10	5				15	

(岡山県)

選考名称	特別選考A[スポーツの実績・英語の資格による特別選考]	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の「保健体育」	特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	39	歳以下				
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)中学校・高等学校の「保健体育」の志願者で、平成19年4月1日以降、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書(開封無効)を提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、競技団体の発行する成績証明書(開封無効)を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)		0	0				0	
	平成21年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成22年度受験者数(名)		1	0				1	
	平成22年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成23年度受験者数(名)		0	0				0	

(山口県)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校の保健体育、音楽、美術 高等学校の保健体育、芸術		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	34	歳以下		
資格要件	次の①又は②に該当する者で、かつ教員の職務を行うの必要な素養と熱意を有するもの ①スポーツの分野において、オリンピックや世界選手権等の国際的な大会に日本代表として出場した者、又は日本選手権等の全国的な大会のトップレベルの選手が参加する競技の、団体戦若しくは個人戦において、原則としてベスト4以内に入賞し、一定の期間その競技力を維持し、活躍が認められる者。ただし、団体戦の場合には、正選手であった者 ②芸術の分野において、国際的なコンクール・展覧会等で優秀な成績を収めている者、又は全国的なコンクール・展覧会等で極めて優秀な成績を収めている者								
資格要件の確認方法	競技歴や入賞した大会・コンクール等の正式名称、主催者、開催年月日、開催場所、成績等(種目、階級、賞の種類)を記載したものを作成し提出。 また、実績が確認できる賞状や新聞記事、団体戦の場合にはメンバー表等の写しを提出。								
選考方法・試験内容	第一次試験:面接試験A、面接試験B 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接Ⅱ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			7	21				28
	平成21年度採用者数(名)			5	4				9
	平成22年度受験者数(名)			3	11				14
	平成22年度採用者数(名)			4	3				7
			9	10					19

(徳島県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校 保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	日本選手権大会またはこれに準ずる全国レベルの大会、個人種目で、八位以内に入賞または、団体種目四位以内に入賞(登録選手のみ)								
資格要件の確認方法	実績の概要と現在の活動状況をまとめたものと、大会要項等実績を証明できるもので確認								
選考方法・試験内容	第一次審査の筆記審査(専門)の受審を免除する								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		1	33	3				37
	平成21年度採用者数(名)		0	2	0				2
	平成22年度受験者数(名)		2	36	6				44
	平成22年度採用者数(名)		1	5	0				6
			0	5	15				20

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(佐賀県)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	スポーツ・芸術の分野において下記に次に示す「特に秀でた技能・実績」を有する者。 1 スポーツの分野において、世界レベルの競技会(国内大会を除く)で優秀な成績を収めた者 2 美術・音楽等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール、展覧会等(国内コンクールを除く)で優秀な成績を収めた者							
資格要件の確認方法	大会等の新聞記事、賞状等、実績を証明するもの(実績調書)を提出させ、事務局で照合し確認を行う。							
選考方法・試験内容	一次選考…書類選考 二次選考…小論文、適性検査、面接							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	0	1	1	0	0		2
	平成21年度採用者数(名)	0	1	0	0	0		1
	平成22年度受験者数(名)	0	0	0	0	0		0
	平成22年度採用者数(名)	0	0	0	0	0		0
平成23年度受験者数(名)	1	0	1	0	0		2	

(長崎県)

選考名称	スポーツ指導者特別採用選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高等学校教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)	採用予定数の1割以内			満	44	歳以下	
資格要件	平成15年4月1日以降平成22年5月31日までにおいて、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した選手の指導者、または日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた選手の指導者							
資格要件の確認方法	指導者と指導した選手の要件にかかる関係を明らかにする書類(大会要項の写し、賞状の写し、競技団体が発行する成績証明書等)							
選考方法・試験内容	1次試験の教職・一般教養を免除。ただし、中学保健体育・高校保健体育受験者は実技試験も免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			3				3
	平成21年度採用者数(名)			0				0
	平成22年度受験者数(名)			1				1
	平成22年度採用者数(名)			0				0
平成23年度受験者数(名)			3				3	

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(宮崎県)

選考名称	スポーツ・芸術の分野に係る特別選考試験		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	○ スポーツ・芸術の分野において特に秀でた技能・実績を有する人 ・ スポーツ(23年度採用試験は自転車)の分野において、大学等に在学中又は社会人として、全国レベルの大会以上の競技会で優秀な成績を取めた人(指導者を含む) ・ 美術、音楽、演劇等の芸術の分野において、大学等に在学中又は社会人として、世界レベルのコンクール、全国レベルの展覧会等において優秀な成績を取めた人(指導者を含む)								
資格要件の確認方法	スポーツ・芸術特別選考の技能・実績調書、ほか参考資料								
選考方法・試験内容	論文及び面接。合格者は一般試験の合格者と共に2次試験を受験する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			1	6	1			8
	平成21年度採用者数(名)					1			1
	平成22年度受験者数(名)				2				2
	平成22年度採用者数(名)				1				1
	平成23年度受験者数(名)				2	1			3

(鹿児島県)

選考名称	保健体育特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	中学校保健体育, 高等学校保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	40	歳以下		
資格要件	国際レベルの大会(オリンピック大会, アジア大会等)に日本代表として出場した実績を有する者及びその指導者 日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において, 団体3位以内(メンバー), 個人3位以内の実績を有する者及びその指導者								
資格要件の確認方法	出願時に証明書の写しを提出(1次試験当日原本確認)								
選考方法・試験内容	出願時の証明書をもとに審査会で選考 1次試験における教職教養試験及び体育実技の免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			1	4				5

(札幌市)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科(ただし養護教諭を除く)		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	小中特39 高49	歳以下		
資格要件	①スポーツの分野において、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ②音楽、美術等の芸術の分野において、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な実績を収めた者又は全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な実績を収めた者 ③その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、その経験等が児童生徒への教育効果の面で特に期待できるもの								
資格要件の確認方法	「自己推薦書」に顕著な技能・実績等の概要及び現在の活動状況を記入し、新聞記事、表彰状等の証明になる資料の写しを出願時に提出する。特別選考対象者として決定された者は第二次検査の会場に当該資料の原本を持参する。								
選考方法・試験内容	①申請のあった志願者について出願書類により、対象者を決定し、一次検査を免除。 ②第二次検査は一般選考の受検者と同様に実施するが、技能・実績の内容に密接に関連する実技検査については免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			2					2
	平成21年度採用者数(名)			1					1
	平成22年度受験者数(名)			0					0
	平成22年度採用者数(名)			0					0
平成23年度受験者数(名)			2					2	

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅰ(スポーツ・学芸・英語力等特別選考)		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受験資格を満たし、スポーツ・芸術・学芸等の分野において、国際的又は全国的規模の大会等(競技会・コンクール・展覧会等)で、特別に優秀な実績・資格を持つ人及びこれに準じる人 実績・資格は、平成17年4月1日以降のもの。指導者としての実績は対象外。 スポーツに係る実績については、加盟競技団体等として財団法人日本体育協会に承認を受けている種目であり、かつ、当該実績内容が横浜市公立学校における部活動指導等の学校教育活動に資すると認められる種目の実績。								
資格要件の確認方法	実績・資格の内容を客観的に示す書類の写し(例:表彰状・新聞・雑誌記事・認定証など)								
選考方法・試験内容	実績の内容を客観的に示す書類の写し(表彰状、新聞記事、成績証明書、認定証など)と、論作文「あなたが特別選考Ⅰに応募した実績を本市の教育にどのように生かしますか。「知」「徳」「体」「公」「開」のうち、3つ以上の視点で述べなさい。」(1,200字以内)を申込時に提出。書類選考の結果、相当と認められた人は、特別選考Ⅰ合格者として一般教養・教職専門試験及び教科専門試験を免除。選考の結果は受験票の発送をもって通知。特別選考Ⅰに合格しなかった人は、一般選考第一次試験を受験することができる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		27	82		1	3		113
	平成21年度採用者数(名)		4	6		0	1		11
	平成22年度受験者数(名)		16	82		2	0		100
	平成22年度採用者数(名)		5	14		1	0		20
平成23年度受験者数(名)		28	55		3	1		87	

(相模原市)

選考名称	スポーツ・芸術実績者		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校(音楽、美術、保健体育)		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、国際的又は全国規模の競技会、コンクール、展覧会において特別優秀な実績(高等学校以降)があり、学校教育活動に活かせると神奈川県教育委員会が認める人								
資格要件の確認方法	賞状、新聞記事等の提示								
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)			25					25
	平成22年度採用者数(名)			4					4
	平成23年度受験者数(名)			27					27

(新潟市)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	スポーツの分野において、世界大会レベルの競技会出場経験があり、優秀な成績をおさめた人。 音楽、演劇等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール等において優秀な成績をおさめた人。								
資格要件の確認方法	実績の内容を客観的に示す書類の写し(表彰状・新聞・雑誌記事・認定証など)、団体競技の場合には、本人が特定できる書類を提出。								
選考方法・試験内容	書類選考を行い、その結果により、筆記検査(I・II)を免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		0	0			0		0
	平成21年度採用者数(名)		0	0			0		0
	平成22年度受験者数(名)		0	1			0		1
	平成22年度採用者数(名)		0	0			0		0
平成23年度受験者数(名)		0	1			0		1	

(京都市)

選考名称	保健体育志願者特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	中学校・保健体育		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	①保健体育の分野における高度の専門的な知識・経験又は技能を有する者 ②選手として指定する種目における国際的規模の競技会に日本代表として出場した者、または日本選手権大会もしくはこれに準じる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ③普通免許状の所持及び見込みがないときは、特別免許状の授与条件を満たしている者								
資格要件の確認方法	表彰状などの競技実績を証明する書類								
選考方法・試験内容	第1次試験…一般教職教養試験、専門筆記試験及び体育実技試験に替えて論文試験を実施 第2次試験…集団面接試験に替えて個人面接を実施 その他は一般選考と共通								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		-	17	-	-	-	-	17

(岡山市)

選考名称	特別選考A[スポーツの実績・英語の資格による特別選考]	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校・高等学校 保健体育	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	39	歳以下			
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)中学校・高等学校の「保健体育」の志願者で、平成19年4月1日以降、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者。							
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書(開封無効)を提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、競技団体の発行する成績証明書(開封無効)又は写しの原本を持参させる。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)							0
	平成22年度採用者数(名)		0					0
平成23年度受験者数(名)							0	

(福岡市)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校及び特別支援学校中学部の保健体育、音楽、美術	特別免許状の活用	無					
募集人員	若干名	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	40	歳以下			
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ次の①または②のいずれかの要件を満たす者 ①スポーツ：国際的規模の競技会に日本代表として出場した人、又は日本選手権大会、これに準ずる全国的規模の競技会で特に優秀な成績を収めた人(高校生以下のみを対象とした競技会、大会等を除く) ②芸術：音楽、美術の分野において国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた人、又は全国レベルのコンクール、展覧会等で特に優秀な成績を収めた人(高校生以下のみを対象としたコンクール、展覧会等を除く)							
資格要件の確認方法	実績を客観的に証明できるものを提出させる(志願書提出と同時に提出)							
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。 試験内容は、第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同一。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		8					8
	平成21年度採用者数(名)		3					3
	平成22年度受験者数(名)		10					10
	平成22年度採用者数(名)		3					3
平成23年度受験者数(名)		10					10	

(3)社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)

(北海道)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校(工業、商業、英語、漢語、水産)又は特別支援学校自活動(視覚障害教育、肢体不自由教育)		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	上記対象となる教科の教育職員免許状を有しない者で、教科に関する専門的知識や技能(資格)を有し、実務経験のある者 1 高等学校の募集する教科又は自立活動に関する専門的知識や技能(資格)を有する者 2 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 3 教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者								
資格要件の確認方法	実務経験に係る職歴証明書及び証明機関の発行する資格(技術)証明書(開封無効)による確認、又は出願時に資格(技能)を証明できる書類の写しを提出した場合は第一次検査時に持参した当該資料の原本を確認。								
選考方法・試験内容	第一次検査の専門検査を免除(英語の場合は、第二次検査の実技免除を含む。)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				4	4			8
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)				4	3			7
	平成22年度採用者数(名)				4	1			5
	平成23年度受験者数(名)				1	1			2

(青森県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校英語、水産(海洋生産)、水産(水産工学)		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格に加え、 ①出願時に民間企業等(私立学校教員や専門学校講師など教育に関連する事業等に従事する者を除く。)に、正職員として5年以上の勤務経験を有する者 ②出願時に以下の資格等を有する者 英語:実用英語技能検定試験1級、TOEIC860点以上、TOEFL600点以上のいずれか 水産(海洋生産):三級海技士(航海)の海技免状 水産(水産工学):三級海技士(機関)の海技免状 ③免許状を有しない場合は、上記に加え、 英語:5年間以上英語に関連する業務又は英語を使用する業務の実務経験を有すること 水産:5年間以上漁船又は商船の乗船履歴を有すること								
資格要件の確認方法	実用英語技能検定試験合格証明書、TOIECやTOEFLのスコアシート、三級海技士の海技免状の写しを提出								
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接 第二次試験:面接(模擬授業・個人面接)、適性検査、小論文、実技試験(英語のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				1				1
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)				2				2
	平成22年度採用者数(名)				2				2
	平成23年度受験者数(名)				2				2

(岩手県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校:数学・物理・工業(機械・電気)・家庭		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	民間企業等の従事者で、同一企業等で3年以上の勤務経験がある者、または博士の学位を有するもので、数学・物理・工業(機械・電気)に関する高度な専門的知識や技能を有する者。また、家庭の高等学校教諭の普通免許状を有し、かつ「調理師」の資格を有している者。(H23.3.31までに取得見込可。)								
資格要件の確認方法	高度の専門的な知識または技能を修得したことを証明できる書類を提出。(論文、勤務先の所属長による推薦書、取得している資格等。) 家庭にあつては、教員免許状及び調理師資格を証明できるものを提出。								
選考方法・試験内容	書類審査の結果選考された者について、面接試験(口答試験を含む。)を行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			1	17				18
	平成21年度採用者数(名)				2				2
	平成22年度受験者数(名)				6				6
	平成22年度採用者数(名)				2				2
	平成23年度受験者数(名)				4				4

(秋田県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教諭等		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	英語、韓国朝鮮語、中国語、ロシア語について専門的知識及び技能を有し、民間企業・官公庁等での該当言語を使用した実務経験が10年以上であり、かつ、英語の場合は次のいずれかの資格を有する者 ・実用英語技能検定1級合格者 ・通訳検定2級合格者 ・TOEIC900点以上 ・TOEFL(PBT)600点以上 ・TOEFL(CBT)250点以上								
資格要件の確認方法	志願書、在職証明書、実績証明書、所持資格の証明書の写し								
選考方法・試験内容	第一次選考試験:総合教養、小論文、面接 第二次選考試験:模擬授業、小論文、面接、適性検査								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				6				6
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)				1				1
	平成22年度採用者数(名)				0				0
	平成23年度受験者数(名)				2				2

(山形県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校英語、特別支援学校中学部英語、高校英語・電気・機械		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	免許状を有する者又は見込みの者で、志望する教科・科目と関連する実務経験(学校教育に直接携わる業務を除く)を5年以上継続して有する者又は有する見込みの者								
資格要件の確認方法	免許状の写し又は免許状取得見込証明書及び履歴書の提出								
選考方法・試験内容	教職教養・一般教養の代わりに、小論文を課す。それ以外は一般選考と同様。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				5				5
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)				6				6
	平成22年度採用者数(名)				2				2
平成23年度受験者数(名)				6				6	

(栃木県)

選考名称	特定の資格や経歴により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	a 高等学校の福祉 b 高等学校の電気、機械		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	次の各号のすべてに該当する者。 ア 昭和41年4月2日以降に生まれた者。 イ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者。 ウ a 高等学校の福祉 介護福祉士資格を有し、介護福祉士として5年以上の実務経験のある者、または、看護師等(医師・保健師・助産師及び看護師)の資格を有し、看護師等として5年以上の実務経験のある者(実務経験は平成23年3月31日までに公立学校以外の事業所に常勤として勤務した又は勤務する通算の年数とする)。 b 高等学校の電気、機械 大学を卒業している者または平成23年3月31日までに卒業見込みの者で、工業の教科についての高度な専門的知識・技能を有し、民間企業、官公庁(教育関連機関を除く)等に常勤として7年以上の実務経験のある者。								
資格要件の確認方法	a 高等学校の福祉 介護福祉士または看護師等の資格取得を証明する書類(写し可)及び5年以上の実務経験を証明する書類(A4版様式自由)を提出させ、書類選考を実施。 b 高等学校の電気、機械 7年以上の実務経験を証明する書類(A4版様式自由)及び教科についての専門的知識・技能に関する資格等を有する者については、資格取得を証明する書類(写し可)を提出させ、書類選考を実施。								
選考方法・試験内容	対象となった者には、第1次試験のうち一般教養試験を免除し、集団面接の代わりに個人面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)				36				36
	平成22年度採用者数(名)				6				6
平成23年度受験者数(名)				7				7	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(群馬県)

選考名称	社会人特別選考試験		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	次の(1)～(3)のすべてに該当する人 (1) 昭和36年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた人 ただし、高等学校の農業、工業、商業に出願する人は、昭和36年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた人 (2) 平成23年3月31日までに、正規職員として、同一の民間企業又は官公庁等(ただし、いずれも教育に関する事業を除く。)に継続して5年以上勤務した経験があり、出願する教科等に関する高度の専門的な知識若しくは技能又は勤務経験等を通して身に付けた優れた経営的能力を有する人 (3) 要項Ⅲ1の年齢を除き、受験する種別の出願資格を満たしている人 ただし、高等学校の農業、工業、商業に出願する人については、特別免許状の取得条件を満たす人であれば、要項Ⅲ1(3)の出願資格は問いません。								
資格要件の確認方法	出願時に、資格証明書、論文が掲載された学術誌、表彰状の写しなどを添付した人は、資格確認のため、第1次選考の当日にその原本を持参し、試験会場で係員が確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目(小)」「教科に関する科目(中・高)」「特別支援教育に関する科目(特支)」「養護に関する科目(養)」及び「実技(中・高)」の受験								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		2	2	10	2	0		16
	平成21年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
	平成22年度受験者数(名)		2	4	21	1	1		29
	平成22年度採用者数(名)		1	0	1	1	1		4
平成23年度受験者数(名)		3	5	24	0	2		34	

(埼玉県)

選考名称	社会人特別選考(高校:H23・22年度採用は「看護」「自立活動」、H21・20年度採用は「看護」)		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高校		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	○看護を希望する者のうち、次のア、イ、ウの要件をすべて満たす者。 ア 高等学校卒業以上の学歴を有する者。 イ 教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者。 ウ 次の①または②のいずれかの経験を有し、その勤務経験により看護に関する専門的な知識経験又は技能を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者。 ①国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む)として通算5年以上の勤務経歴 ②国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む)として通算3年以上の経験を有し、かつ、看護に関する教職としての経験を通算して5年以上の勤務経歴 ○自立活動を希望する者のうち、次のア、イ、ウの要件を全て満たす者。 ア 高等学校卒業以上の学歴を有する者。 イ 教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者。 ウ 国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む)として通算3年以上の勤務経歴を有し、その勤務経験により自立活動に関する専門的な知識経験又は技能を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者。 ※勤務期間については、志願する日までに常勤または常勤に準ずる職員として勤務した期間をもって通算するものとする。								
資格要件の確認方法	経験期間を証明する書類								
選考方法・試験内容	1次試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				2				2
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)				10				10
	平成22年度採用者数(名)				3				3
平成23年度受験者数(名)				15				15	

(千葉県①)

選考名称	養護教諭特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成23年3月31日までに取得見込みの者 ・昭和26年4月2日以降に生まれた者(60歳未満) ・看護師免許を有しており、平成22年4月1日現在で、正規採用の看護師として3年以上の実務経験を有する方(現在、看護師として勤務していなくても可。)								
資格要件の確認方法	職歴証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)						22		22
	平成21年度採用者数(名)						1		1
	平成22年度受験者数(名)						27		27
	平成22年度採用者数(名)						1		1
	平成23年度受験者数(名)						23		23

(千葉県②)

選考名称	看護科教諭特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	高等学校・看護		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	・平成22年4月1日現在で、次の①、②のどちらかに該当する方 ① 正規採用の看護師、保健師、助産師として3年以上の実務経験を有する方 ② 看護師養成機関の専任教員(実習助手を含む)として3年以上の実務経験を有する方 ※ ①、②とも現在、勤務していなくても可。 ・看護科教諭普通免許状を有していない場合は次の①、②のいずれかに該当する方 ① 平成23年3月31日までに教育職員免許法に規定する看護科教諭普通免許状を取得見込みの方 ② 第2次選考合格後、特別免許状の授与を受ける必要があるため、千葉県教育委員会に申請を行う意志がある方								
資格要件の確認方法	職歴証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2

(神奈川県①)

選考名称	社会人経験者 ア		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、法人格を有する民間企業、官公庁(神奈川県教育委員会を除く)等で常勤社員・職員(教員を除く)として平成15年4月1日から平成22年3月31日までの7年間に通算5年以上の勤務経験。								
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。								
選考方法・試験内容	一次試験において一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		31	56	92	23	6		208
	平成21年度採用者数(名)		4	2	11	2	0		19
	平成22年度受験者数(名)		49	62	113	15	7		246
	平成22年度採用者数(名)		5	3	9	4	0		21
平成23年度受験者数(名)		59	84	135	15	7		300	

(神奈川県②)

選考名称	社会人経験者 ウ		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	高等学校・看護及び水産		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	<p>教員普通免許状を所有していない社会人経験者。</p> <p>看護：看護師の資格を有し、平成22年3月31日現在、休職、育児休業等の期間を除き、国公立および民間病院等において正規職員の看護師として実務経験が5年以上あり、教育職員免許法第5条第2項による特別免許状の申請が可能で、昭和26年4月2日以降に出生した者。</p> <p>水産：3級海技士(航海または機関)の資格を有し、平成22年3月31日現在、資格に基づく実務経験が3年以上あり、教育職員免許法第5条第2項による特別免許状の申請が可能で、昭和26年4月2日から昭和63年4月1日までに出生した者。</p>								
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。								
選考方法・試験内容	一次試験において一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				3				3

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(富山県)

選考名称	特別選考 社会人経験		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込みであり、法人格を有する同一の民間企業、官公庁等において正社員または正規職員として、平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に継続して5年以上の勤務経験を有する者。								
資格要件の確認方法	第2次検査の結果通知後、任用候補者名簿に登載された者のみに在職・勤務証明書等を提出させる。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性検査、個人面接 選択実技検査(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		20	42		4	3		69
	平成21年度採用者数(名)		6	9			1		16
	平成22年度受験者数(名)		10	41		2			53
	平成22年度採用者数(名)		4	2		2			8
	平成23年度受験者数(名)		8	43		2	2		55

(石川県)

選考名称	教育職員普通免許状(看護)を有しない看護受験者を対象とした選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高 看護受験者		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	50	歳以下			
資格要件	一般選考の受験資格(教員免許に関する条件を除く)を満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等の看護受験者のうち、看護師免許証を有し、かつ、看護師、保健師又は助産師として、平成22年3月31日現在、3年以上(休職、育児休業の期間を除く)の勤務経験がある者								
資格要件の確認方法	出願時には自己申告書と看護師免許証の写しを提出し、採用候補者となった者は、受験資格に該当する職歴証明を提出								
選考方法・試験内容	一般選考の試験内容と同じとする								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				0				0
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)				5				5
	平成22年度採用者数(名)				1				1
	平成23年度受験者数(名)				3				3

<社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)>

(長野県)

選考名称	民間企業等経験者を対象とした選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、高校		特別免許状の活用	無				
募集人員	その他		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	国際貢献活動経験による特別選考とあわせて採用予定者の1割程度		満	59	歳以下		
資格要件	民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が平成23年3月31日までの間に3年以上ある者							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特支)又は申込書の履歴欄(高)の記入による							
選考方法・試験内容	筆記試験(専門)、小論文、面接(集団、個人－複数回実施)、教科により実技あり							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	32	59	39	9	13		152
	平成21年度採用者数(名)	2	2	1	1	1		7
	平成22年度受験者数(名)	27	46	54	6	10		143
	平成22年度採用者数(名)	2	2	6	1	0		11
	平成23年度受験者数(名)	34	39	57	5	6		141

(愛知県)

選考名称	社会人特別選考	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校と中学校の全教科 高等学校の数学、理科、工業、看護及び福祉	特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	59	歳以下			
資格要件	<p>【「小学校教諭」及び「中学校教諭」の受験区分】 次の(ア)又は(イ)の要件を満たす人 (ア) 出願時において民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成22年4月1日現在において、常勤の職として通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 ※ 常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。 (イ) 青年海外協力隊として、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年間に、2年以上の派遣実績を有する人</p> <p>【「高等学校」の受験区分】 次の(ア)から(ウ)に示す教科について、それぞれの要件を満たすことが必要です。なお、常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。 (ア) 「高等学校・数学」、「高等学校・理科」及び「高等学校・工業」 次の要件を満たすことが必要です。 出願時において民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成22年4月1日現在において、常勤の職として通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 (イ) 「高等学校・看護」(看護師・看護教員経験者) 次の要件をすべて満たすことが必要です。 a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、看護師免許を所有する人 b 次の①又は②の勤務実績を有する人 ① 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関において常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)として通算5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 ② 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(保健師、助産師を含む。)として通算3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有し、かつ、看護師としての勤務実績と看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の常勤の教員(看護科での勤務実績を有する実習助手を含む。)としての勤務実績を通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)有する人 (ウ) 「高等学校・福祉」(介護福祉士・福祉教員経験者) 次の要件をすべて満たすことが必要です。 a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、介護福祉士の資格を有する人員(福祉科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、常勤の介護福祉士として通算5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人</p> <p>※ 特別免許状について 高等学校の受験区分の社会人特別選考においては、出願時点で受験区分・教科に対応する普通免許状を所有しなくても受験できますが、合格した後、その教科の特別免許状の申請をし、取得することが必要です。</p>							
資格要件の確認方法	「社会人特別選考申告書」に証明書類を添付する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験は論文試験と口述試験を行う。第2次試験は「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	39	71	20				130
	平成21年度採用者数(名)	6	12	0				18
	平成22年度受験者数(名)	28	47	24				99
	平成22年度採用者数(名)	10	4	8				22
	平成23年度受験者数(名)	35	57	25				117

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(三重県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	[Ⅰ]教育職員免許状を有しない人は、高等学校教諭「福祉」 [Ⅱ]申し込む校種・教科等に応じた教育職員免許状を有する人は、全校種・教科		特別免許状の活用	有						
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる						
	(具体的に)			満	59	歳以下				
資格要件	[Ⅰ]教育職員免許状を有しない人(高等学校教諭「福祉」)については、次の(1)～(6) [Ⅱ]申し込む校種・教科等に応じた教育職員免許状を有する人については、次の(1)～(4) (1)学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 (2)昭和26年4月2日以降に生まれた人 (3)民間企業・官公庁等(国公立私立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等において教育に従事する場合を除く)に継続して5年以上常勤の職として従事した人 (4)社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている人 (5)勤務経験により、福祉に関する専門的な知識経験または技能を有する人 (6)介護福祉士の資格を現に有する人									
資格要件の確認方法	申請時に在職を証明する書類、履歴書を提出する。 [Ⅰ]教育職員免許状を有しない人(高等学校教諭「福祉」)については、介護福祉士登録証の写しも上記書類と合わせて提出し、1次試験当日に原本確認。									
選考方法・試験内容	(1)特別選考の対象となるか否かは、提出された書類をもとに審査する。 (2)第1次選考試験の「筆答試験(教養)」を「小論文」に代えて実施する。 他の筆答試験(専門)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (3)第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)		1	2	2	0	1	0	6	
	平成21年度採用者数(名)		0	0	0	0	0	0	0	
	平成22年度受験者数(名)		2	2	6	0	0	0	10	
	平成22年度採用者数(名)		0	0	0	0	0	0	0	
			平成23年度受験者数(名)	6	6	15	1	2	1	31

(京都府)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校・理科		特別免許状の活用	無					
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)	保健体育と合わせて、10名以内		満	49	歳以下			
資格要件	①民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある者(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、理科の分野における高度の専門的な知識・経験又は技能を有する者 ②特別免許状の授与条件を満たす方								
資格要件の確認方法	名簿登載された場合に在職証明書等を提出させて、確認を行う。								
選考方法・試験内容	第1次試験：小論文、個人面接(筆記試験のうち一般教養と専門教科を免除) 第2次試験：個人面接、教育実践力テスト								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				11				11
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)								0
	平成22年度採用者数(名)								0
			平成23年度受験者数(名)		10				10

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(大阪府①)

選考名称	社会人経験者対象の選考(教諭普通免許状を所有する者を対象とした選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全ての校種・教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	45	歳以下			
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算5年以上あること。</li> <li>・勤務経験には、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員等としての活動経験を含めることができる、</li> </ul>								
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させ確認。								
選考方法・試験内容	一般選考と同じ(1次:面接、択一式テスト、2次:面接、筆答テスト、実技テスト(対象教科のみ))								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		49	77	86	12	19	4	247
	平成21年度採用者数(名)								19
	平成22年度受験者数(名)		40	51	79	6	11	4	191
	平成22年度採用者数(名)								13
平成23年度受験者数(名)		56	71	103	5	13	1	249	

(大阪府②)

選考名称	社会人経験者対象の選考(特別免許状の授与を前提とした選考)		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	「高校・高等部」「工業実習」		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校教諭の「工業」及び「工業実習」の普通免許状を所有していないこと。</li> <li>・法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算5年以上あること。</li> <li>・職業能力開発促進法で定める技能士(1級機械加工技能士又は2級機械加工技能士)の資格を有していること。</li> </ul>								
資格要件の確認方法	出願時は願書により確認。合格後は資格証明書等を提出させ確認。								
選考方法・試験内容	1次:面接、小論文テスト 2次:面接、筆答テスト、実技テスト								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		-	-	5	-	-	-	5

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(兵庫県)

選考名称	特別免許状授与を前提とした社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校・看護		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	45	歳以下			
資格要件	「高等学校・看護」の免許を有する者で、平成23年3月31日現在、退職、育児休業の期間を除き、国公立及び民間病院等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者(看護学校等の教官経験を含む)								
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)								
選考方法・試験内容	一般の受験者と同じ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		-	-	2	-	-	-	2
	平成21年度採用者数(名)		-	-	1	-	-	-	1
	平成22年度受験者数(名)		-	-	4	-	-	-	4
	平成22年度採用者数(名)		-	-	1	-	-	-	1
平成23年度受験者数(名)		-	-	4	-	-	-	4	

(奈良県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校 農業、工業(機械、電気、情報)、福祉 特別支援学校(肢体不自由教育)		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	<p>①学校教育法第9条各号及び地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人。                  ②農業、工業(機械、電気、情報)を志望する人は、3年以上の実務経験を有する人。                  ③福祉を志望する人は、介護福祉士資格取得後、5年以上の実務経験を有する人。                  ④自立活動(肢体不自由教育)を志望する人は、看護師免許取得後、3年以上の実務経験を有する人。                  ②～④の実務経験は、公立学校以外の事業所等における、平成23年3月31日までの常勤のものとする。                  ⑤受験する校種、教科(科目)の教諭普通免許状の有無は問わない。</p>								
資格要件の確認方法	履歴、在職・勤務証明書で確認する。								
選考方法・試験内容	一般選考に準じるが、第1次試験の教職教養試験に替えて、個人面接を実施している。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				7	2			9
	平成21年度採用者数(名)				1	1			2
	平成22年度受験者数(名)				6	1			7
	平成22年度採用者数(名)				0	1			1
平成23年度受験者数(名)				14	2			16	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(岡山県)

選考名称	特別選考D[社会人を対象とした特別選考(高等学校・工業(機械, 土木), 看護)]		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校の「工業(機械, 土木)」 高等学校の「看護」		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	44	歳以下			
資格要件	<p>次の各号のいずれにも該当する者                      (ア)一般選考の受験資格を満たす者。ただし、志望する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者又は取得見込みでない者も出願することができる。                      (イ)次のいずれかの要件を満たす者。                      ①高等学校の「工業(機械, 土木)」の志願者で、民間企業、官公庁(教職以外)において、出願する教科(科目)と関連する5年以上の職務経験を有し、かつ出願する教科(科目)に関する高度の専門的な知識・技能を有する者。※「職務経験」の期間とは、常勤(パートタイム労働者、アルバイトは除く。)として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。                      ②高等学校の「看護」の志願者で、看護師免許証を有し、かつ看護師、保健師又は助産師(いずれも正規職員)として3年以上の実務経験を有する者。</p>								
資格要件の確認方法	<p>①高等学校の「工業(機械, 土木)」の志願者については、出願時に、特別選考調書を提出させるとともに、出願する教科(科目)に関する高度の専門的な知識・技能を有していることを証明できるもの(証明機関の発行する資格(技能)証明書(開封無効)又は資格(技能)を証明できる書類の写し)があれば提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、証明機関の発行する資格(技能)証明書(開封無効)又は写しの原本を持参させる。                      ②高等学校の「看護」の志願者については、出願時に、特別選考調書及び看護師免許証の写しを提出させる。ただし、第1次試験の面接時に、看護師免許証(原本)を持参させる。</p>								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				9				9
	平成21年度採用者数(名)				2				2
	平成22年度受験者数(名)				15				15
	平成22年度採用者数(名)				2				2
	平成23年度受験者数(名)				18				18

(山口県①)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校並びに中学校及び高等学校の試験を実施する教科(科目等)		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	39	歳以下			
資格要件	現に(出願時点で)民間企業等に5年以上継続勤務する者で、その勤務経験により、出願する校種・教科(科目等)に関する高度の専門的な知識又は技能を有すると認められ、かつ教員の職務を行うのに必要な素養と熱意を有するもの								
資格要件の確認方法	志願書類等								
選考方法・試験内容	第一次試験:面接試験A、面接試験B 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接Ⅱ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		2	7	5				14
	平成21年度採用者数(名)		1	0	0				1
	平成22年度受験者数(名)		2	4	11				17
	平成22年度採用者数(名)		1	0	0				1
	平成23年度受験者数(名)		2	4	9				15

(山口県②)

選考名称	理療科教諭特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	特別支援学校・理療科		特別免許状の活用	有					
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)	平成23年度特別支援学校理療 2名程度		満	39	歳以下			
資格要件	次の①又は②に該当する者 ①特別支援学校自立教科教諭の理療の普通免許状を有する者 ②当該普通免許状の取得又は取得見込みはないが、次に示す実務経験等を有し、その実務経験により出願する教科に関する専門的な知識経験又は技術を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 あん摩マッサージ指圧師免許証、はり師免許証及びきゆう師免許証をすべて有し、出願時点で、あん摩マッサージ指圧師、はり師又はきゆう師として通算5年以上の実務経験を有する者								
資格要件の確認方法	志願書類等								
選考方法・試験内容	第一次試験:面接試験A、面接試験B 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接Ⅱ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				3	0			3
	平成21年度採用者数(名)				1	0			1
	平成22年度受験者数(名)					0			0
	平成22年度採用者数(名)					0			0
平成23年度受験者数(名)					4			4	

(徳島県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	すべての校種, 教科		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	民間企業等で平成22年度末現在、5年以上勤務し、その勤務経験により、出願する教科等に関する専門的知識又は技能を有する者。また、高等学校教諭の農業、工業、商業、又は看護に出願を希望する者のうち、特別免許状の取得条件を満たす者。								
資格要件の確認方法	勤務先の所属長等による推薦書, 取得している資格, 勤務に関連して執筆し, 学術雑誌等に掲載した論文, など								
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査(教養)免除, 他は一般選考と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				11		1		12
	平成21年度採用者数(名)				1		1		2
	平成22年度受験者数(名)	1	6	8	2				17
	平成22年度採用者数(名)				1				1
平成23年度受験者数(名)	2	4	11	1	3			21	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(香川県)

選考名称	特別選考 I ①		開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校、高等学校及び特別支援学校		特別免許状の活用	有						
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる						
	(具体的に)			満	49	歳以下				
資格要件	中学校、高等学校及び特別支援学校の教諭志願者のうち民間企業(教育の事業を除く。)において通算3年以上の勤務経験を有する者で、その勤務経験により、出願する教科・科目等に関する高度の専門的な知識又は技能を有すると認められ、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者。									
資格要件の確認方法	第2次選考試験の際に、出願教科・科目に関連する勤務先の所属長等による推薦書を提出させる。									
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)			3	15	1			19	
	平成21年度採用者数(名)			1	1	0			2	
	平成22年度受験者数(名)			5	10	1			16	
	平成22年度採用者数(名)			0	1	0			1	
			平成23年度受験者数(名)		11	18	0			29

(高知県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	「工業(機械)」「工業(デザイン)」「水産(機関)」「水産(航海)」		特別免許状の活用	有					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	<p>「工業(機械)」「工業(デザイン)」: 高等学校卒業後、平成23年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年以上ある人</p> <p>「水産(機関)」: 高等学校卒業後、平成23年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年以上ある人(ただし、3級航海士(機関)の海技免状を有し、出願する教科・科目と関連する職務経験が7年以上ある人)</p> <p>「水産(航海)」: 高等学校卒業後、平成23年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年以上ある人(ただし、3級航海士(航海)の海技免状を有し、出願する教科・科目と関連する職務経験が7年以上ある人)</p>								
資格要件の確認方法	出願時に実績調書の提出を求め、確認。								
選考方法・試験内容	第1次審査筆記審査のうち、教職・一般教養を免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				2				2
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)				4				4
	平成22年度採用者数(名)				0				0
			平成23年度受験者数(名)		0				0

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(佐賀県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校…理科、英語、保健体育、家庭 高等学校…理科(物理・化学・生物)、英語、保健体育、家庭、 農業(農業・食品化学)、工業(機械・電気・建築)、商業		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	選考試験科目教科(科目)について、特に秀でた知識・技能を有する者で、官公庁、法人格を有する民間企業(教職以外)において、一つの職場で正社員又は正規職員として5年以上の勤務経験があり(平成22年3月31日現在)、かつ教員としての職務を行うのに必要な資質と熱意を有する者。								
資格要件の確認方法	取得資格や実績を証明するものを提出させ、事務局で照合し確認を行う								
選考方法・試験内容	第一次試験における一般・教職教養試験を免除する。第一次試験における他の試験や実技等及び第二次試験については、原則一般選考と同様に行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		0	0	3	0	0		3
	平成21年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成22年度受験者数(名)		0	1	3	0	0		4
	平成22年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
	平成23年度受験者数(名)		0	1	6	0	0		7

(長崎県)

選考名称	社会人特別採用選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	募集する全ての校種・教科		特別免許状の活用	有					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)	採用予定数の1割以内		満	44	歳以下			
資格要件	民間企業等(私立の小・中・高・特別支援学校を除く。)において、平成15年4月1日以降平成22年5月31日までに通算5年以上の勤務経験を有する者。ただし、高等学校看護教諭志願者においては、学校等の教育機関での実務経験も勤務経験とみなす。								
資格要件の確認方法	第2次選考の合格者には、職歴確認のため就職証明書の提出を求める。								
選考方法・試験内容	1次試験の教職・一般教養を免除する以外は、一般選考と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		9	13	10	7	2		41
	平成21年度採用者数(名)				1				1
	平成22年度受験者数(名)		8	9	15	9	3		44
	平成22年度採用者数(名)				2				2
	平成23年度受験者数(名)		7	5	17	7	3		39

(大分県)

選考名称	特別選考Ⅱ(社会人特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小・中		特別免許状の活用	有					
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)	2名		満	49	歳以下			
資格要件	一般選考に必要とされる要件に加え、次の(1)から(3)までの要件をすべて満たす者に限る。 (1) 次のア又はイに該当する者 ア 志望種別に応ずる教諭普通免許状を現に有している者又は平成23年3月31日までに取得見込みの者 イ 中学校教諭志望者で、継続的な社会教育等の研究・活動経験を有する者で、上記アに準ずると認められるもの (2) 昭和36年4月2日以降に生まれた者 (3) 民間企業・官公庁等において常勤の職(国公立学校・学習塾・予備校等の教育職を除く。)として平成22年6月1日現在5年以上継続して勤務している者								
資格要件の確認方法	上記(3)については、最終合格者に勤務先が発行する在職証明書の提出を求める。								
選考方法・試験内容	第1次試験の教養試験及び専門試験に代えて、小論文を実施する(他は一般選考と同様)。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		3	6					9
	平成21年度採用者数(名)			2					2
	平成22年度受験者数(名)		4	6					10
	平成22年度採用者数(名)		1	1					2
	平成23年度受験者数(名)		2	9					11

(宮崎県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考試験		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	特別支援学校教諭等(知的他)、高等学校教諭等(商業)		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	現に民間企業(私立学校・学習塾・予備校等を除く)・官公庁等(公立学校を除く)に正規職員として継続して5年以上勤務経験を有する人で、その勤務経験により「特別支援教育教諭等(知的他)」に関する知識や技能が優れていると認められ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている人								
資格要件の確認方法	特別選考申請書(証明する書類を添付)								
選考方法・試験内容	論文及び面接。合格者は一般試験の合格者と共に2次試験を受験する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)					1			1
	平成21年度採用者数(名)					1			1
	平成22年度受験者数(名)					3			3
	平成22年度採用者数(名)					2			2
	平成23年度受験者数(名)					0			0

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(札幌市)

選考名称	特別免許状の取得を前提とした社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校(工業、商業、英語、看護、水産) 特別支援学校自立活動(視覚障害教育、肢体不自由教育)		特別免許状の活用	有					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	①昭和36年4月2日以降に生まれた者 ②高等学校の募集する教科又は自立活動に関する専門的な知識や技能(資格)を有する者 ③社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 ④教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者								
資格要件の確認方法	申請のあった志願者について、証明機関の発行する資格(技能)証明書及び実務経験に係る職歴証明書等により確認								
選考方法・試験内容	第1次検査の専門検査を免除(英語の場合は実技検査を含む。)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)								0
	平成22年度採用者数(名)								0
	平成23年度受験者数(名)								0

(さいたま市)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	小・中・養護		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	58	歳以下			
資格要件	民間企業又は官公庁等での正社員又は正規社員として通算3年以上の勤務経験を有する者								
資格要件の確認方法	勤務証明書による確認								
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		21	15			2		38

(千葉県①)

選考名称	養護教諭特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	養護教諭		特別免許状の活用	無					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成23年3月31日までに取得見込みの者</li> <li>・昭和26年4月2日以降に生まれた者(60歳未満)</li> <li>・看護師免許を有しており、平成22年4月1日現在で、正規採用の看護師として3年以上の実務経験を有する方(現在、看護師として勤務していなくても可。)</li> </ul>								
資格要件の確認方法	職歴証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)						22		22
	平成21年度採用者数(名)						1		1
	平成22年度受験者数(名)						27		27
	平成22年度採用者数(名)						0		0
	平成23年度受験者数(名)						23		23

(千葉県②)

選考名称	看護科教諭特別選考		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	高等学校・看護		特別免許状の活用	有					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年4月1日現在で、次の①、②のどちらかに該当する方</li> <li>① 正規採用の看護師、保健師、助産師として3年以上の実務経験を有する方</li> <li>② 看護師養成機関の専任教員(実習助手を含む)として3年以上の実務経験を有する方</li> <li>※ ①、②とも現在、勤務していなくても可。</li> <li>・看護科教諭普通免許状を有していない場合は次の①、②のいずれかに該当する方</li> <li>① 平成23年3月31日までに教育職員免許法に規定する看護科教諭普通免許状を取得見込みの方</li> <li>② 第2次選考合格後、特別免許状の授与を受ける必要があるため、千葉県教育委員会に申請を行う意志がある方</li> </ul>								
資格要件の確認方法	職歴証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(川崎市)

選考名称	特別選考Ⅲ(社会人・青年海外協力隊員等経験者 特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・養護教諭		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	民間企業または官公庁等での常勤社員・職員としての職務経験が、平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算3年以上勤務経験(国公立学校での教員経験を除く)を有する者(休職期間等勤務の実態がない期間は含まない)								
資格要件の確認方法	第2次試験日に、任命権者等の証明印がある職歴証明書を提出する。								
選考方法・試験内容	一次試験:小論文、教科専門試験、集団討論 二次試験:一般選考と同じ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								76
	平成21年度採用者数(名)		7	3		1			11
	平成22年度受験者数(名)								92
	平成22年度採用者数(名)		7	6	3	2			18
	平成23年度受験者数(名)								93

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅱ(教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	受験資格を満たし、法人格を有する同一の民間企業の正社員又は同一の官公庁等の正規職員としての継続勤務歴が、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの間に3年以上(受験区分が中学校数学及び理科の場合は2年以上)の人で、必要とする職歴証明書を期限までに提出できる人								
資格要件の確認方法	職歴証明書または在職証明書の提出								
選考方法・試験内容	一次試験の内容が、①指導案作成60分 ②論文試験60分 になる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		39	79		3	7		128
	平成21年度採用者数(名)		8	4		1	0		13
	平成22年度受験者数(名)		33	27		3	3		66
	平成22年度採用者数(名)		11	14		2	2		29
	平成23年度受験者数(名)		45	96		9	7		157

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(相模原市)

選考名称	社会人経験者 ア		開始時期					従来から		
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用					無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる		
	(具体的に)							満	59	歳以下
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、法人格を有する民間企業、官公庁(神奈川県・相模原市教育委員会を除く)等で常勤社員・職員(教員を除く)として平成15年4月1日から平成22年3月31日までの7年間に通算5年以上の勤務経験。									
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。									
選考方法・試験内容	一次試験において一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成22年度受験者数(名)		49	62			7		118	
	平成22年度採用者数(名)		5	3			0		8	
	平成23年度受験者数(名)		59	84			7		150	

(新潟市)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期					従来から		
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭		特別免許状の活用					無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と同じ		
	(具体的に)							満	59	歳以下
資格要件	受検資格を満たしている人で、民間企業、官公庁、大学又は研究機関等の正規職員として、5年以上(原則1か所)の勤務経験がある人。									
資格要件の確認方法	職歴証明書のほかに、実績を証明する文書の提出による。									
選考方法・試験内容	書類選考を行い、その結果により、筆記検査(I・II)を免除。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)		1	4			1		6	
	平成21年度採用者数(名)		1	0			1		2	
	平成22年度受験者数(名)		1	3			0		4	
	平成22年度採用者数(名)		0	0			0		0	
平成23年度受験者数(名)		1	4			1		6		

(大阪市)

選考名称	社会人経験者等対象選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全て		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		(具体的に)		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	46	歳未満	
資格要件	平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が通算5年以上ある人。または、平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に、独立行政法人国際機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算5年以上ある人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。							
資格要件の確認方法	第2次選考後に、合格者のみ在职・勤務証明書で確認する。							
選考方法・試験内容	一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	17	24	5	12	6	0	64
	平成21年度採用者数(名)	6	0	0	3	1	0	10
	平成22年度受験者数(名)	25	19	5	13	8	1	71
	平成22年度採用者数(名)	6	7	0	2	0	0	15
	平成23年度受験者数(名)	24	14	1	6	7	1	53

(堺市)

選考名称	社会人経験者対象の選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校・特別支援小学部、中学校・特別支援中学部 小学校・幼稚園共通、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	60	歳未満	
資格要件	一般選考の資格要件を満たしていること。 法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験※1が平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算して5年以上(休職期間等勤務実態がない期間は含まない。)あること。 なお、勤務経験には、独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験を含めることができます(廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく活動経験を含む。)							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在职・勤務証明書等を提出。							
選考方法・試験内容	小論文・専門教養(実技含む)・面接(集団討論・個人面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	32	42	-	小中に含む	3	5	82
	平成22年度採用者数(名)	5	2	-	小中に含む	0	0	7
	平成23年度受験者数(名)	28	32	-	1	1	2	64

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(福岡市)

選考名称	社会人等特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種, 全教科(高等学校を除く)		特別免許状の活用	無					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	40	歳以下			
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ平成12年4月1日～平成22年5月31日の間に法人格を有する同一の民間企業の正社員、又は同一の官公庁等の正規職員として、継続して5年以上の勤務経験がある人。								
資格要件の確認方法	職歴証明書を提出させる(第2次試験の合格者のみ)								
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行うが、選考区分は「(3)国際貢献活動経験による特別選考」と同一枠で募集。 試験内容は、第1次試験で専門教科・一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同一。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		10	19		2	3		34
	平成21年度採用者数(名)		0	2		1	0		3
	平成22年度受験者数(名)		8	24		2	2		36
	平成22年度採用者数(名)		0	1		0	0		1
	平成23年度受験者数(名)		9	20		0	2		31

(4)教職経験による特別選考

(宮城県)

選考名称	教職経験者特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・中高一括募集教科・養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校の教育職(実習助手, 寄宿舍指導員, 常勤講師, 非常勤講師, 代替養護教諭, 代替実習助手, 代替寄宿舍指導員)に就いており, 平成17年4月1日から平成22年6月4日までに, 宮城県内・仙台市内の国公立学校で常勤講師又は代替養護教諭としての経験が24月以上ある者								
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務実績報告書, 採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書								
選考方法・試験内容	第1次選考試験については「専門教養」「実技(実技のある教科のみ)」「集団面接」, 第2次選考については一般選考と同様とする								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		335	257			41		633

(山形県)

選考名称	現職教員特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	平成23年3月31日現在、本県以外において、志願する校種・教科・科目で、国立大学法人附属学校並びに公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の正式採用教員として、継続して5年以上在職している40歳未満の心身ともに健康な者。								
資格要件の確認方法	在職証明書を提出。								
選考方法・試験内容	第一次選考試験において、「教職教養・一般教養」を「小論文」に代える。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		15	7	2	1	1		26

(福島県)

選考名称	特別選考 I		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校(全教科)、高等学校(全教科)、特別支援学校(全教科)、養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	(1)一般選考に示した受験資格を有する者 (2)教諭として現職にある者又は教諭として1年以上の教職経験のある者 (3)平成23年4月1日現在、満35歳以上50歳未満の者								
資格要件の確認方法	任命権者が発行する職歴証明書で確認する。								
選考方法・試験内容	(1)小論文 (2)指導案作成・模擬授業(技能教科は実技試験も含まれる)養護教諭は、論述試験 (3)個人面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		15	16	20	12	4		67
	平成21年度採用者数(名)		3	1	4	2	0		10
	平成22年度受験者数(名)		19	9	20	13	5		66
	平成22年度採用者数(名)		5	1	1	1	0		8
平成23年度受験者数(名)		22	8	12	12	5		59	

(茨城県)

選考名称	講師等経験者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、中学校(国・数・理・英)、高校(国・数・保体・英・農・工・商)、特別支援学校、養護教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)	小学校18名程度、中学校14名程度、高校10名程度、特別支援学校4名程度、養護教諭若干名とし、採用予定人数に含む。			満	39	歳以下	
資格要件	受験する学校種において、本県内の臨時的任用講師、期限付き実習助手、期限付き寄宿舎指導員(非常勤講師は含みません)として勤務し、かつ直近5年で36月以上の勤務経験を有すること。							
資格要件の確認方法	最終勤務校の校長が証明する志願校種勤務実績証明書の提出							
選考方法・試験内容	対象となった者は、特別選考単願希望者のみ、第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除。一般選考との併願者は、第1次試験をすべて受験。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)	97	47	22	40	-	-	206
	平成22年度採用者数(名)	18	17	2	5	-	-	42
	平成23年度受験者数(名)	84	37	82	47	32	-	282

(栃木県)

選考名称	教職経験により一部試験を免除した選考		開始時期		本年度新規			
対象となる校種・教科	全校種、教科・科目		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	44	歳以下	
資格要件	次の各号のすべてに該当する者。 ア 昭和41年4月2日以降に生まれた者。 イ 都道府県(栃木県は除く)または指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、現在、正規任用の主幹教諭、指導教諭、教諭または養護教諭(いずれも、臨時的任用教職員及び非常勤講師を除く)として勤務し、当該都道府県または指定都市において、平成23年3月31日まで継続して5年以上の勤務が見込まれる者(休職、育休等の期間を除く)。ただし、受験する校種、教科・科目と同一の教職経験を2年以上有している者とする。							
資格要件の確認方法	在職証明書(様式自由、任命権者の証明したもの)を提出させるとともに、履歴書に勤務経験のある校種、教科・科目等を記載させ、書類選考を実施。							
選考方法・試験内容	対象となった者には、第1次試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	13	1	3	1	2		20

(群馬県①)

選考名称	現職教員特別選考試験		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	出願する校種と同じ校種の国公立学校の正規教員として現に勤務し、平成22年3月31日現在、休職及び育児休業の期間を除き、3年以上在職する人							
資格要件の確認方法	自己申告による							
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目(小)」「教科に関する科目(中・高)」「特別支援教育に関する科目(特支)」「養護に関する科目(養)」及び「実技(中・高)」の受験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	15	7	6	3	0		31
	平成21年度採用者数(名)	9	6	3	1	0		19
	平成22年度受験者数(名)	17	2	4	2	1		26
	平成23年度受験者数(名)	14	0	3	1	1		19

(群馬県②)

選考名称	臨時的任用教員経験者特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	39	歳以下		
資格要件	<p>平成17年4月1日から平成22年3月31日までの間に群馬県の公立学校で臨時的任用教員として、36か月以上勤務した経験を有する人</p> <p>ただし、                      ア 臨時的任用教員とは、欠員地公臨、産・育休補助教員等であり、非常勤講師等(さくらプラン非常勤講師、わかばプラン非常勤講師、マイタウンティーチャー等)は該当しません。                      イ 経験月数の数え方は、発令期間が1月の中に1日でも存在すれば当該月は経験月とします。                      ウ 経験期間は連続している必要はありません。また、異校種の経験を合算することができます。</p>							
資格要件の確認方法	出願時に要項Ⅲ2(1)の提出書類に加え、経験月数を証明する辞令の写し(無い場合は在職証明書)を提出する。							
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目(小)」「教科に関する科目(中・高)」「特別支援教育に関する科目(特支)」「養護に関する科目(養)」及び「実技(中・高)」の受験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)	64	94	89	16	17		280
	平成22年度採用者数(名)	18	26	18	2	4		68
	平成23年度受験者数(名)	62	100	75	20	15		272

(埼玉県①)

選考名称	経験者特別選考(小、中、養護教員)、臨時的任用教員経験者特別選考A(全志願区分:小、中、高、養護教員)		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校、養護教員		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	<p>本採用教員としての教職歴が平成22年3月31日現在通算2年以上(経験者特別選考)埼玉県内の公立学校(さいたま市立小・中・特別支援学校(小・中学部)を除く)及び同県内国立大学法人が設置する学校における常勤の臨時的任用教員経験が、直近3年間で7か月以上ある者。但し、次の各号に掲げる要件に留意すること。</p> <p>①上記の臨時的任用教員経験期間は、公立小・中・高・特別支援学校での経験とする。                      なお、埼玉県内の市町村で単独に採用する常勤の教員経験期間も対象とする。                      ②直近3年間とは、平成19年4月1日から平成22年3月31日の期間とする。                      ③経験月数の数え方は、発令期間が1月の中に1日でも存在すれば、当該月は経験月とする。                      ④経験期間は連続している必要はない。また、異校種の経験も合算することができる。                      (臨時的任用教員経験者特別選考A)</p>							
資格要件の確認方法	経験期間を証明する辞令の写し又は在職証明書							
選考方法・試験内容	<p>経験者特別選考(小、中、養護教員)・・・1次試験免除                      臨時的任用教員経験者特別選考A(小、中、高、養護教員)・・・第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様。                      (参考)臨時的任用教員経験者特別選考B(高)・・・1次試験免除</p>							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	776	688	335		103		1,902
	平成21年度採用者数(名)	219	163	50		11		443
	平成22年度受験者数(名)	810	769	383		119		2,081
	平成22年度採用者数(名)	190	152	67		17		426
	平成23年度受験者数(名)	978	902	404		134		2,418

(埼玉県②)

選考名称	臨時的任用教員経験者特別選考B(全志願区分:小中高養)		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校、養護教員		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	<p>埼玉県内の公立学校(さいたま市立小・中・特別支援学校(小・中学部)を除く)及び同県内国立大学法人が設置する学校における常勤の臨時的任用教員経験が、直近3年間で7か月以上ある者。但し、次の各号に掲げる要件に留意すること。</p> <p>①上記の臨時的任用教員経験期間は、公立小・中・高・特別支援学校での経験とする。          なお、埼玉県内の市町村で単独に採用する常勤の教員経験期間も対象とする。</p> <p>②直近3年間とは、平成19年4月1日から平成22年3月31日の期間とする。</p> <p>③経験月数の数え方は、発令期間が1月の中に1日でも存在すれば、当該月は経験月とする。</p> <p>④経験期間は連続している必要はない。また、異校種の経験も合算することができる。</p> <p>(臨時的任用教員経験者特別選考A)          上記に加え、出願教科(科目)の平成22年度埼玉県公立高等学校等教員採用選考試験第1次試験に合格した者又は、平成22年度埼玉県公立小中学校等教員採用選考試験第2次試験の総合評価が「C」の者          (臨時的任用教員経験者特別選考B)</p>								
資格要件の確認方法	経験期間を証明する辞令の写し又は在職証明書 総合評価「C」の通知(原本)								
選考方法・試験内容	<p>経験者特別選考(小、中、養護教員)・・・1次試験免除          臨時的任用教員経験者特別選考A(小、中、高、養護教員)・・・第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様。          臨時的任用教員経験者特別選考B(高)・・・1次試験免除</p>								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		96	40	93		6		235

(神奈川県①)

選考名称	正規教員経験者		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	公立学校の正規教員として、平成22年3月31日までに2年以上(休職、育児休業等の期間を除く)の勤務経験。ただし、受験する校種等・教科の同一の教職経験と教員普通免許の所有が必要。								
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。								
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		60	46	67	19	12		204
	平成21年度採用者数(名)		21	8	16	8	3		56
	平成22年度受験者数(名)		67	44	58	16	7		192
	平成22年度採用者数(名)		19	7	4	7	1		38
平成23年度受験者数(名)		74	41	68	15	9		207	

(神奈川県②)

選考名称	臨時的任用職員経験者		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	神奈川県内の公立学校において臨時的任用職員(非常勤講師を除く)として平成18年4月1日から平成22年3月31日までの4年間に通算2年以上の勤務経験。ただし、受験する校種等・教科の同一の教職経験と教員普通免許の所有が必要。							
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。							
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	186	157	122	66	32		563
	平成21年度採用者数(名)	58	53	35	14	13		173
	平成22年度受験者数(名)	208	190	166	65	41		670
	平成22年度採用者数(名)	45	47	41	26	7		166
	平成23年度受験者数(名)	213	247	208	42	35		745

(富山県)

選考名称	特別選考 教職経験		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込みであり、国立大学法人又は地方公共団体が設置する学校(幼稚園を除く)の主幹教諭、指導教諭、教諭又は養護教諭として、平成22年3月31日まで継続して3年以上の勤務経験(休職、育児休業等の期間を除く)があり、かつ出願時も引き続き任用中の者。							
資格要件の確認方法	第2次検査の結果通知後、任用候補者名簿に登載された者のみに在職・勤務証明書等を提出させる。							
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性検査、個人面接 選択実技検査(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	7	7		1			15
	平成22年度採用者数(名)	4	1		1			6
	平成23年度受験者数(名)	10	10		2			22

(石川県)

選考名称	正規教員としての勤務経験を有する受験者を対象とした選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小、中高、養護教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	一般選考の受験資格を全て満たし、国公立学校の正規教員(教諭、養護教諭)として、平成22年3月31日現在、3年以上(休職、育児休業の期間を除く)の勤務経験があり、かつ、次の①②いずれかに該当する者 ①現に、国公立学校の正規教員(教諭、養護教諭)である者 ②過去に、国公立学校の正規教員(教諭、養護教諭)であった者で、本県国公立学校の講師(臨時的任用又は非常勤)として、平成21年4月1日から平成23年3月末日までに、11ヵ月以上の勤務経験を有する者(見込みを含む) (注)・3年以上ある正規教員勤務経験と同一の受験区分での受験に限る ・講師勤務経験は、該当月に、1日でも勤務日数がある場合は、1月と数える							
資格要件の確認方法	出願時には自己申告書を提出し、採用候補者となった者は、受験資格に該当する職歴証明を提出							
選考方法・試験内容	受験区分: 小学校教諭等→一般選考の試験内容から、筆記試験及び実技試験を免除 受験区分: 中学校教諭等及び高等学校教諭等、養護教諭→一般選考の試験内容から、筆記試験における総合教養を免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	34	高に含む	18				52
	平成22年度採用者数(名)	9	5		1			15
	平成23年度受験者数(名)	39	高に含む	16				55

(山梨県)

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	すべての校種		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	次の①～③のいずれかの経験を有する者 ①過去において山梨県または他の都道府県の公立の小・中・高・特支の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として3年以上正規教員として勤務した経験を有する者。②元に他の都道府県・指定都市の公立の公立の小・中・高・特支の教諭もしくは養護教諭・栄養教諭として正規職員の職にある者。③平成18年4月1日以降、山梨県の公立学校の小・中・高・特別支援学校(特殊教育諸学校)の臨時的任用教職員(期間採用教員・代替職員)として、平成23年3月31日現在で通算3年以上の勤務経験(見込み含む)がある者							
資格要件の確認方法	県内の場合は、在職経歴書で確認。県外の場合は、任免権者の教育委員会発行の履歴証明書を提出させる。							
選考方法・試験内容	第一次検査において、一般教職教養検査を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	56	49	39	12	5	0	161
	平成21年度採用者数(名)	14	13	11	8	3	0	49
	平成22年度受験者数(名)	42	48	25	8	3	0	126
	平成22年度採用者数(名)	14	10	8	2	3	0	37
	平成23年度受験者数(名)	34	67	31	14	4	0	150

(長野県)

選考名称	教職経験者を対象とした選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、高校		特別免許状の活用	無				
募集人員	その他		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	採用予定者の3割から5割程度		満	59	歳以下		
資格要件	学校、幼稚園で教諭、講師の経験が平成23年3月31日までの間に3年以上ある者(講師は、常勤、非常勤を問わない。)							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特支)又は申込書の履歴欄(高)の記入による							
選考方法・試験内容	筆記試験(専門)、小論文、面接(集団、個人—複数回実施)、教科により実技あり							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	313	252	294	46	50		955
	平成21年度採用者数(名)	41	20	27	7	3		98
	平成22年度受験者数(名)	316	284	287	53	62		1,002
	平成22年度採用者数(名)	32	30	30	10	5		107
	平成23年度受験者数(名)	358	295	295	57	66		1,071

(静岡県)

選考名称	教職経験者を対象とした選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科、養護教員		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	現職2年以上、元職5年以上、講師は直近の3年で2年以上の経験を有する							
資格要件の確認方法	最終勤務校の所属長による勤務歴証明による							
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文に替える以外は、一般選考と同様とする。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	115	100	108	138	34		495
	平成21年度採用者数(名)	33	34	15	35	6		123
	平成22年度受験者数(名)	118	75	115	131	34		473
	平成22年度採用者数(名)	35	13	17	23	6		94
	平成23年度受験者数(名)	130	68	117	117	40		472

(愛知県①)

選考名称	現職教諭を対象とした特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	国立大学法人が設置する学校又は公立学校の正規任用の教諭又は養護教諭の職にあり、平成22年4月1日現在において、3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人							
資格要件の確認方法	出願資格を確認できる、任用の期間及び現職にあることなどがわかる在職期間証明書、職歴証明書又は履歴書の写し等を提出する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除する。第2次試験は「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	57	22	41	11	3		134
	平成21年度採用者数(名)	25	17	10	8	0		60
	平成22年度受験者数(名)	54	14	32	9	3		112
	平成22年度採用者数(名)	26	7	13	4	2		52
	平成23年度受験者数(名)	35	17	42	17	3		114

(愛知県②)

選考名称	元教諭・講師経験者特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	<p>次のア及びイをともに満たす人に限ります。</p> <p>ア 平成22年4月1日以降に、愛知県内の公立学校(名古屋市立学校を除く。)の職員(正規任用の教諭及び養護教諭を除き、非常勤の職にある者を含む。)として勤務し、出願時に勤務する学校において所属長の推薦が得られた人</p> <p>イ 次の(ア)又は(イ)において、3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人</p> <p>※ 次の(ア)の勤務実績と(イ)の勤務実績は合算することができます。</p> <p>(ア) 元教諭としての勤務実績 平成22年3月31日までに、国立大学法人が設置する学校又は公立学校において正規任用の教諭又は養護教諭としての勤務実績を有すること。</p> <p>(イ) 講師経験者としての勤務実績 平成15年4月1日から平成22年3月31日までの7年間に、愛知県内の公立学校(名古屋市立学校を含む。)において講師(非常勤の職にある者を除く。)又は養護教諭(正規任用者及び非常勤の職にある者を除く。)としての勤務実績を有すること。</p> <p>※ 勤務実績の算定方法について 元教諭又は講師(非常勤の職にある者を除く。)として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。</p>							
資格要件の確認方法	所定の「元教諭・講師経験者特別選考推薦書」の[受験者記入欄]に必要事項を記入の上、出願時に勤務する愛知県内の公立学校(名古屋市立学校を除く。)の所属長の推薦書を提出する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除する。第2次試験は「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	168	89	78	72	39	0	446
	平成21年度採用者数(名)	71	33	29	25	20	0	178
	平成22年度受験者数(名)	159	105	66	53	40	0	423
	平成22年度採用者数(名)	50	34	25	20	10	0	139
	平成23年度受験者数(名)	187	104	73	60	46	0	470

(三重県①)

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考[Ⅰ]		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	一般選考を実施する全校種・教科等		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	(1)学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 (2)要項に定める教育職員免許状を有する人または平成23年3月31日までに取得見込の人 (3)昭和26年4月2日以降に生まれた人 (4)平成22年3月31日現在、休職の期間を除き、国立または公立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭・養護教諭または栄養教諭として3年以上の勤務経験を有する人								
資格要件の確認方法	人事記録の写し(末尾に任命権者の証明を付したものの)の提出によって確認する。								
選考方法・試験内容	(1)第1次選考試験の「筆答試験(教養)」を「小論文」による選考に代えて実施する。 他の筆答試験(専門)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (2)第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 (3)教職経験者を対象とする特別選考[Ⅰ]の対象とならなかった場合、昭和46年4月2日以降に生まれた人であれば、一般選考を受験することができる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		28	7	8	3	3	0	49

(三重県②)

選考名称	教職経験者を対象とした特別選考[Ⅱ]		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭及び養護教諭		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	(1)学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 (2)要項に定める教育職員免許状を有する人または平成23年3月31日までに取得見込の人 (3)昭和26年4月2日以降に生まれた人 (4)平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年間のうち、36月以上三重県教育委員会により下記のAまたはイの職種で任用されていた人 A 小学校、中学校、高等学校または特別支援学校教諭申込者においては、講師(非常勤講師を除く) イ 養護教諭申込者においては、養護助教諭(非常勤を除く)								
資格要件の確認方法	受験資格の有無は、「教職歴申告書」を参考に三重県教育委員会が教職経験年数を確認する。								
選考方法・試験内容	(1)第1次選考試験の「筆答試験(教養)」を「人物証明書」による選考に代えて実施する。 他の筆答試験(専門)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (2)第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 (3)教職経験者を対象とする特別選考[Ⅱ]の対象とならなかった人で、昭和46年4月2日以降に生まれた人であれば、一般選考を受験することができる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								343
	平成21年度採用者数(名)								59
	平成22年度受験者数(名)								328
	平成22年度採用者数(名)								66
平成23年度受験者数(名)								440	

(奈良県)

選考名称	現職教員特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学級、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	44	歳以下		
資格要件	受験する校種で、国及び他府県市立学校教諭、私立学校の正規の現職教員として3年以上勤務している人。							
資格要件の確認方法	在職証明書で確認する。							
選考方法・試験内容	一般選考に準じるが、第1次試験の教職教養試験で、一般選考はマークシートだが小論文(教職教養に関わる)を実施している。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	9	10	7	3	3		32
	平成22年度採用者数(名)	7	4	1	3			15
平成23年度受験者数(名)	12	13	18	1	1	0	45	

(岡山県)

選考名称	特別選考E[教職経験者を対象とした特別選考]		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	39	歳以下		
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)として、5年以上の勤務経験(受験する校種・職種と同一な勤務経験に限る。)がある者で、かつ次のいずれかの要件を満たす者。 ①現に県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)の職にある者。 ②かつて本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)として勤務し、すでに退職した者で、退職日から5年を経過していない者。							
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書を提出させる。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	9	1	5		1		16
	平成21年度採用者数(名)	6	0	1	0	1		8
	平成22年度受験者数(名)	15	3	7		0		25
	平成22年度採用者数(名)	6	0	0	3	0		9
平成23年度受験者数(名)	24	9	9		3		45	

(広島県)

選考名称	現職教員を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	一般選考と同じ		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	39	歳以下			
資格要件	・一般選考の要件をすべて満たす者。 ・国公立学校における正規任用教員(広島県・広島市を除く)として、平成22年3月31日までに通算して3年以上の勤務経験を有する者。								
資格要件の確認方法	採用予定者から履歴事項証明書を提出させ確認する。								
選考方法・試験内容	個人面接、模擬授業								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		32	15	11	1			59
	平成21年度採用者数(名)		13	8	5	1			27
	平成22年度受験者数(名)		30	7	9	4			50
	平成22年度採用者数(名)		14	2	5	4			25
平成23年度受験者数(名)		24	6	2	2			34	

(徳島県①)

選考名称	現職教員を対象とした選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	すべての校種、教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	現に他の都道府県に所在する国公立の小・中・高等学校・中等教育学校又は特別支援学校に平成22年3月現在3年以上在籍する者								
資格要件の確認方法	履歴書、2次審査受審時に公立学校共済組合員証などの写しの提出								
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査(教養)免除、他は一般選考と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		35	7	1	3			46
	平成21年度採用者数(名)		7	1	0	1			9
	平成22年度受験者数(名)		28	6	2	2			38
	平成22年度採用者数(名)		2	0	0	0			2
平成23年度受験者数(名)		43	12	6	3	1		65	

(徳島県②)

選考名称	本県での教職経験を有する者を対象とした選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	すべての校種, 教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	過去において本県に所在する公立の小・中・高等学校又は特別支援学校の教諭又は養護教諭の職にあった者							
資格要件の確認方法	履歴書等							
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査(教養)免除, 他は一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)							0
	平成22年度採用者数(名)							0
平成23年度受験者数(名)	1			1				2

(徳島県③)

選考名称	臨時教員に係る特別選考		開始時期		本年度新規			
対象となる校種・教科	すべての校種, 教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年4月1日から出願締切日までの間に, 本県の国公立の小・中・高等学校・特別支援学校で臨時教員として任用されていること。</li> <li>過去5年間に36月以上の本県の国公立の小・中・高等学校・特別支援学校で臨時教員としての勤務経験を有すること。</li> </ul>							
資格要件の確認方法	県, 市町村教委の証明書の提出							
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査(教養)免除, 他は一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	77	73	91	38	17		296

(香川県①)

選考名称	特別選考Ⅰ②		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	過去において本県又は他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあった者。							
資格要件の確認方法	当該都道府県・指定都市の教育委員会の発行する履歴証明書を出願時に提出させる。							
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	15	6	5	2	0		28
	平成21年度採用者数(名)	4	0	0	0	0		4
	平成22年度受験者数(名)	7	4	9	2	4	0	26
	平成22年度採用者数(名)	2	2	2	0	2	0	8
平成23年度受験者数(名)	6	4	5	4	2	0	21	

(香川県②)

選考名称	特別選考Ⅰ③		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	49	歳以下		
資格要件	現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者。							
資格要件の確認方法	願書に記入された職歴内容で確認する。							
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	28	16	8	0	1		53
	平成21年度採用者数(名)	6	3	0	0	1		10
	平成22年度受験者数(名)	31	9	7	3	1	2	53
	平成22年度採用者数(名)	12	2	3	0	0	1	18
	平成23年度受験者数(名)	33	12	7	3	2	1	58

(仙台市)

選考名称	教職経験者特別選考		開始時期	本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・中高一括募集教科・養護教諭		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校の教育職(実習助手、寄宿舎指導員、常勤講師、非常勤講師、代替養護教諭、代替実習助手、代替寄宿舎指導員)に就いており、平成17年4月1日から平成22年6月4日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校で常勤講師又は代替養護教諭としての経験が24月以上ある者							
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務実績報告書、採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書							
選考方法・試験内容	第1次選考試験については「専門教養」「実技(実技のある教科のみ)」「集団面接」、第2次選考については一般選考と同様とする							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	335	257			41		633

(さいたま市①)

選考名称	経験者特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小・中・養教		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	58	歳以下		
資格要件	国公立の小学校・中学校・特別支援学校(小学部・中学部)において、本採用教員として3年以上の勤務経験を有する者。ただし、養護教諭については、国公立高等学校経験者も含む。							
資格要件の確認方法	本採用最終勤務校の保管する履歴書の写しの提出							
選考方法・試験内容	第1次試験を免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	12	7			4		23
	平成21年度採用者数(名)	6	1			1		8
	平成22年度受験者数(名)	17	7			3		27
	平成22年度採用者数(名)	11	0			0		11
	平成23年度受験者数(名)	24	10			1		35

(さいたま市②)

選考名称	臨任教員勤務実績特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小・中・養教		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	58	歳以下		
資格要件	次のいずれかに該当する者 ①さいたま市立の小学校・中学校・特別支援学校の臨時的任用教員として、平成20年4月1日から平成22年3月31日までの2年間において、通算6ヶ月以上(通算170日以上)の勤務期間を有する者 ②さいたま市少人数指導サポートプラン臨時教員補助員として、平成20年4月1日から平成22年3月31日までの2年間において、通算12ヶ月以上(通算340日以上)の勤務期間を有する者 ③さいたま市立の小学校・中学校・特別支援学校の臨時的任用教員及びさいたま市少人数指導サポートプラン臨時教員補助員の両方の勤務実績を有する場合、臨時的任用教員の勤務期間と教員補助員の採用期間を2で除して得た期間を加えた期間が、平成20年4月1日から平成22年3月31日までの2年間において、通算6ヶ月以上(通算170日以上)の勤務期間を有する者							
資格要件の確認方法	人事管理データにより確認							
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	122	155			15		292
	平成21年度採用者数(名)	46	26			3		75
	平成22年度受験者数(名)	135	189			16		340
	平成22年度採用者数(名)	43	32			5		80
	平成23年度受験者数(名)	149	186			20		355

(川崎市①)

選考名称	特別選考Ⅰ(正規教員経験者 特別選考)		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・養護教諭		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	国公立学校において正規教員として、平成22年3月31日までの期間で、2年以上勤務した経験(休職・育児休業等の期間を除く)がある者							
資格要件の確認方法	第2次試験日に、任命権者の証明印がある職歴証明書を提出する。							
選考方法・試験内容	一次試験:小論文、集団討論 二次試験:一般選考と同じ							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							68
	平成21年度採用者数(名)	11	4		1			16
	平成22年度受験者数(名)							69
	平成22年度採用者数(名)	21	5					26
	平成23年度受験者数(名)							71

(川崎市②)

選考名称	特別選考Ⅱ(臨時的任用職員・非常勤講師経験者 特別選考)		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・養護教諭		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	川崎市立学校において臨時的任用職員又は非常勤講師(週24時間以上)として、平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間に通算11か月以上勤務した経験を有する人							
資格要件の確認方法	過去の任用歴を確認する。							
選考方法・試験内容	一次試験:小論文、集団討論 二次試験:一般選考と同じ							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							223
	平成21年度採用者数(名)		42	19	3			64
	平成22年度受験者数(名)							230
	平成22年度採用者数(名)		27	42	5	2		76
平成23年度受験者数(名)							226	

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅱ(教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	<p>受験資格を満たし、受験区分に該当する国及び地方公共団体が設置する学校における正規教員又は臨時的任用職員、私立学校又は文部科学大臣から認定を受けている日本人学校の正規教員としての教職歴が、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの間に通算1年以上(休職等により勤務しなかった期間は含みません。)の人で、必要とする職歴証明書を期限までに提出できる人。</p> <p>(ア) 小学校応募者は、小学校における教職歴が1年以上必要。(イ) 中学校応募者は、中学校における教職歴が1年以上必要ですが、高等学校における教職歴を中学校の教職歴とみなし通算できる。(ウ) 特別支援学校の応募者は、特別支援学校(盲学校、ろう学校、養護学校を含む)における教職歴が通算して1年以上必要。(エ) 養護教諭応募者は、校種に関係なく養護教諭としての教職歴が1年以上必要。(オ) 非常勤講師の勤務歴は、特別選考Ⅱの受験資格とならない。</p>								
資格要件の確認方法	職歴証明書または在職証明書の提出								
選考方法・試験内容	一次試験の内容が、①指導案作成60分 ②論文試験60分 になる。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成21年度受験者数(名)		268	342		30	42		682
	平成21年度採用者数(名)		104	83		14	10		211
	平成22年度受験者数(名)		228	322		49	42		641
	平成22年度採用者数(名)		82	57		11	3		153
平成23年度受験者数(名)		214	356		62	44		676	

(相模原市①)

選考名称	正規教員経験者		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	公立学校の正規教員として、平成22年3月31日までに2年以上(休職、育児休業等の期間を除く)の勤務経験。ただし、受験する校種等・教科の同一の教職経験と教員普通免許の所有が必要。							
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。							
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)	67	44			7		118
	平成22年度採用者数(名)	19	7			1		27
	平成23年度受験者数(名)	74	41			9		124

(相模原市②)

選考名称	臨時的任用職員経験者		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	神奈川県内の公立学校において臨時的任用職員(非常勤講師を除く)として平成18年4月1日から平成22年3月31日までの4年間に通算2年以上の勤務経験。ただし、受験する校種等・教科の同一の教職経験と教員普通免許の所有が必要。							
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。第2次試験合格後、職歴証明の提出。							
選考方法・試験内容	一次試験において筆記試験を免除し、個人面接を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)	208	190			41		439
	平成22年度採用者数(名)	45	47			7		99
	平成23年度受験者数(名)	213	247			35		495

(新潟市)

選考名称	教職経験者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受検資格を満たしている人で、国・公・私立小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の正規教員として、5年以上の勤務経験がある人。							
資格要件の確認方法	職歴証明書の提出による。							
選考方法・試験内容	書類選考を行い、その結果により、筆記検査(I・II)を免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	8	9			3		20
	平成21年度採用者数(名)	2	1			2		5
	平成22年度受験者数(名)	12	5			2		19
	平成22年度採用者数(名)	2	2			0		4
	平成23年度受験者数(名)	8	5			0		13

(静岡市)

選考名称	教職経験者を対象とした選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	幼稚園、小学校、中学校、養護教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	以下の①～③のいずれかを満たす者 ①現に国公立学校の教諭又は養護教諭として平成22年4月1日現在、在職している者 ②国公立学校で教諭又は養護教諭として通算3年以上の勤務経験のある者 ③静岡市内の国公立学校で、臨時的任用の講師として平成21年度に勤務実績を有し、かつ平成19年度から平成21年度に通算18月以上勤務した者							
資格要件の確認方法	所属長証明の申請書による。							
選考方法・試験内容	第1次選考試験で、教職・一般教養の筆記試験に代えて、課題作文を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	35	26			6		67
	平成21年度採用者数(名)	9	10			1		20
	平成22年度受験者数(名)	41	28			6		75
	平成22年度採用者数(名)	11	8			1		20
	平成23年度受験者数(名)	30	34			6		70

(堺市①)

選考名称	現職教諭対象の選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、小学校外国語活動推進、小学校・幼稚園共通、特別支援小学部、中学校・特別支援学校中学部 小中一貫・連携推進、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	<p>一般選考の資格要件を満たしていること。 平成21年3月31日までに都道府県(大阪府を除く。)又は指定都市(堺市、大阪府を除く。)が実施する教員採用選考に合格し、正規任用の教諭、養護教諭、栄養教諭又は任用の期限を附さない常勤講師※2(いずれも、任期付き採用や臨時的任用の場合を除く。以下「教諭等」という。)として、平成22年4月1日現在、同都道府県又は指定都市の公立学校に在職(休職中である場合を除く。)しており、平成23年3月31日までに同都道府県又は政令指定都市の公立学校で通算して2年以上※3の在職経験(休職中である期間を除く。)がある(見込みを含む。)こと。 ※2「任用の期限を附さない常勤講師」とは、日本国籍を有しない人が正規の教員として任用された場合をいい、同様の任用であれば職名は問いません。 ※3 平成23年3月31日までに2年の在職経験に達する見込みで受験し合格した人が、中途退職などにより2年の在職経験を満たさなかった場合は、合格を取り消します。</p>							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
選考方法・試験内容	面接(個人面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	12	11	-	小中に含む	1	0	24
	平成22年度採用者数(名)	7	7	-	小中に含む	1	0	15
平成23年度受験者数(名)	22	16	-	1	1	0	40	

(堺市②)

選考名称	講師等経験者対象の選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、小学校外国語活動推進、小学校・幼稚園共通、特別支援小学部、中学校・特別支援学校中学部 小中一貫・連携推進、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	<p>一般選考の資格要件を満たしていること。 次の1、2のいずれかの勤務経験があること。 1、平成20年4月1日から平成22年5月31日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手(期限付任用を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験を含む。)が1月以上ある人で、その勤務経験が平成22年5月31日までに過去の勤務経験(平成20年3月31日以前の勤務経験を含む。)と通算して1年以上(休職中である期間を除く。)あること。 2、平成20年4月1日から平成22年5月31日までの間に国公私立学校※4において、講師又は養護助教諭(私立学校は教諭としての勤務経験を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験は除く。)が1月以上ある人で、その勤務経験が平成22年5月31日までに過去の勤務経験(平成20年3月31日以前の勤務経験を含む。)と通算して3年以上(休職中である期間を除く。)あること。 ※4 私立学校は、学校教育法第1条及び第2条に該当する学校をいう。</p>							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
選考方法・試験内容	小論文・専門教養(実技試験を含む)・面接(集団討論・個人面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	135	157	-	小中に含む	18	0	310
	平成22年度採用者数(名)	17	11	-	小中に含む	1	0	29
平成23年度受験者数(名)	84	136	-	10	10	0	240	

(岡山市)

選考名称	特別選考E[教職経験者を対象とした特別選考]		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	39	歳以下		
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)として、5年以上の勤務経験(受験する校種・職種と同一な勤務経験に限る。)がある者で、かつ次のいずれかの要件を満たす者。 ①現に県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)の職にある者。 ②かつて本県又は県外の公立学校の教諭又は養護教諭(いずれも正規教員)として勤務し、すでに退職した者で、退職日から5年を経過していない者。							
資格要件の確認方法	出願時に特別選考調書を提出させる。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)							0
	平成22年度採用者数(名)	0	1			0		1
平成23年度受験者数(名)							0	

(広島市)

選考名称	現職教員を対象とした特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	一般選考と同じ		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	39	歳以下		
資格要件	・一般選考の要件をすべて満たす者。 ・国公立学校における正規任用教員(広島県・広島市を除く)として、平成22年3月31日までに通算して3年以上の勤務経験を有する者。							
資格要件の確認方法	採用予定者から履歴事項証明書を提出させ確認する。							
選考方法・試験内容	個人面接、模擬授業							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	32	15	11	1			59
	平成21年度採用者数(名)	10	5	1	0			16
	平成22年度受験者数(名)	30	7	9	4			50
	平成22年度採用者数(名)	12	1	0	0			13
平成23年度受験者数(名)	24	6	2	2			34	

(北九州市)

選考名称	教職経験者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	45	歳以下	
資格要件	<p>・現に小学校、中学校又は特別支援学校(国公立を問わない。)の正規教員として勤務している者(ただし、受験する校種、職及び教科と同一の場合に限る。)</p> <p>・過去10年間(受験日の属する年度の前年度の3月31日まで)で、小学校、中学校又は特別支援学校(国公立を問わない。)の正規教員として、通算3年間以上の勤務経験がある者(ただし、受験する校種、職及び教科と同一の場合に限る。)</p> <p>・過去10年間(受験日の属する年度の前年度の3月31日まで)で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師及び養護助教諭として、通算5年以上の勤務経験がある者</p>							
資格要件の確認方法	志願書提出時に同時に提出される在職証明書にて確認							
選考方法・試験内容	第1次試験の教職教養を免除する。その他の試験は一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	46	40		10	4		100
	平成22年度採用者数(名)	6	6		0	1		13
平成23年度受験者数(名)	65	49		15	5		134	

(福岡市)

選考名称	教職経験者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種、全教科(高等学校を除く)		特別免許状の活用		無			
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	40	歳以下	
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ平成12年4月1日～平成22年5月31日の間に国又は地方公共団体が設置する小学校、中学校又は特別支援学校において、正規教員として3年以上又は常勤講師として通算5年以上の勤務経験がある人。							
資格要件の確認方法	職歴証明書を提出させる(第2次試験の合格者のみ)							
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。一般選考との併願が可能。 試験内容は、第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同一。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	66	51		19	6		142
	平成21年度採用者数(名)	2	2		0	0		4
	平成22年度受験者数(名)	54	61		31	5		151
	平成22年度採用者数(名)	8	9		6	2		25
平成23年度受験者数(名)	77	67		33	8		185	

(5) 国際貢献活動経験による特別選考

(埼玉県)

選考名称	国際貢献活動経験者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、中学校、高校、養護教員		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	青年海外協力隊または日系社会青年ボランティアとして2年以上の国際貢献活動経験を有する							
資格要件の確認方法	経験期間を証明する書類							
選考方法・試験内容	第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	6	8	10		0		24
	平成21年度採用者数(名)	3	1	3		0		7
	平成22年度受験者数(名)	4	4	11		2		21
	平成22年度採用者数(名)	0	0	1		0		1
	平成23年度受験者数(名)	5	6	9		1		21

(神奈川県)

選考名称	社会人経験者 イ		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、青年海外協力隊等、海外での2年以上の国際貢献活動経験。							
資格要件の確認方法	派遣活動を申告する書類の提出。第2次試験合格後、派遣活動を証明する書類の提出							
選考方法・試験内容	一次試験において一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	31	56	92	23	6		208
	平成21年度採用者数(名)	4	2	11	2	0		19
	平成22年度受験者数(名)	49	62	113	15	7		246
	平成22年度採用者数(名)	5	3	9	4	0		21
	平成23年度受験者数(名)	59	84	135	15	7		300

(富山県)

選考名称	特別選考 国際貢献		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込みであり、青年海外協力隊として、継続して2年以上の派遣実績を有する者。								
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性検査、個人面接 選択実技検査(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		1	5					6
	平成21年度採用者数(名)			1					1
	平成22年度受験者数(名)		1	2			2		5
	平成22年度採用者数(名)						1		1
	平成23年度受験者数(名)		1	1			3		5

(長野県)

選考名称	民間企業等経験者を対象とした選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、高校		特別免許状の活用	無					
募集人員	その他		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)	民間企業等経験による特別選考とあわせて採用予定者の1割程度		満	59	歳以下			
資格要件	海外青年協力隊などの国際貢献活動の経験が平成23年3月31日までの間に2年以上ある者。								
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特支)又は申込書の履歴欄(高)の記入による								
選考方法・試験内容	筆記試験(専門)、小論文、面接(集団、個人一複数回実施)、教科により実技あり								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		2	4	5	0	1		12
	平成21年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成22年度受験者数(名)		5	0	5	0	0		10
	平成22年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成23年度受験者数(名)		3	3	0	1	0		7

(静岡県)

選考名称	国際貢献活動経験者を対象とした選考		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	全校種・教科、養護教員		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、原則として継続した2年間の実績を有し、「国際貢献活動経験者を対象とした選考」を希望する者。								
資格要件の確認方法	青年海外協力隊事務局等による派遣実績証明書による								
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文に替える以外は、一般選考と同様とする。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		4	4	9	8	1		26

(愛知県) (再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校と中学校の全教科 高等学校の数学、理科、工業、看護及び福祉		特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	<p>【「小学校教諭」及び「中学校教諭」の受験区分】 次の(ア)又は(イ)の要件を満たす人 (ア) 出願時において民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成22年4月1日現在において、常勤の職として通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 ※ 常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。 (イ) 青年海外協力隊として、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年間に、2年以上の派遣実績を有する人</p> <p>【「高等学校」の受験区分】 次の(ア)から(ウ)に示す教科について、それぞれの要件を満たすことが必要です。なお、常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。 (ア) 「高等学校・数学」、「高等学校・理科」及び「高等学校・工業」 次の要件を満たすことが必要です。 出願時において民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成22年4月1日現在において、常勤の職として通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 (イ) 「高等学校・看護」(看護師・看護教員経験者) 次の要件をすべて満たすことが必要です。 a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、看護師免許を所有する人 b 次の①又は②の勤務実績を有する人 ① 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関において常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)として通算5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人 ② 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(保健師、助産師を含む。)として通算3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有し、かつ、看護師としての勤務実績と看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の常勤の教員(看護科での勤務実績を有する実習助手を含む。)としての勤務実績を通算して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)有する人 (ウ) 「高等学校・福祉」(介護福祉士・福祉教員経験者) 次の要件をすべて満たすことが必要です。 a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、介護福祉士の資格を有する人員(福祉科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成22年4月1日現在において、常勤の介護福祉士として通算5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人</p> <p>※ 特別免許状について 高等学校の受験区分の社会人特別選考においては、出願時点で受験区分・教科に対応する普通免許状を所有しなくても受験できますが、合格した後、その教科の特別免許状の申請をし、取得することが必要です。</p>							
資格要件の確認方法	「社会人特別選考申告書」に証明書類を添付する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認められた人は、第1次試験は論文試験と口述試験を行う。第2次試験は「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	39	71	20				130
	平成21年度採用者数(名)	6	12	0				18
	平成22年度受験者数(名)	28	47	24				99
	平成22年度採用者数(名)	10	4	8				22
	平成23年度受験者数(名)	35	57	25				117

(大阪府) (再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人経験者対象の選考(教諭普通免許状を所有する者を対象とした選考)		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全ての校種・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	45	歳以下	
資格要件	・法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算5年以上あること。 ・勤務経験には、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員等としての活動経験を含めることができる、							
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させ確認。							
選考方法・試験内容	一般選考と同じ(1次:面接、択一式テスト、2次:面接、筆答テスト、実技テスト(対象教科のみ))							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	49	77	86	12	19	4	247
	平成21年度採用者数(名)							19
	平成22年度受験者数(名)	40	51	79	6	11	4	191
	平成22年度採用者数(名)							13
平成23年度受験者数(名)	56	71	103	5	13	1	249	

(さいたま市)

選考名称	青年海外協力隊等派遣特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小・中・養護		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	58	歳以下	
資格要件	青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアの国際貢献活動に従事したことのある者で、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年間に於いて、通算2年以上の派遣経験を有する者							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構発行の派遣証明書の提出							
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	1	1			0		2
	平成21年度採用者数(名)	1	0			0		1
	平成22年度受験者数(名)	0	0			0		0
	平成22年度採用者数(名)	0	0			0		0
平成23年度受験者数(名)	0	1			0		1	

(川崎市)

選考名称	特別選考Ⅲ(社会人・青年海外協力隊員等経験者 特別選考)		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	独立行政法人国際協力機構法に基づく青年海外協力隊員として、平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に2年以上の派遣実績(派遣期間)のある者(廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく派遣を含む)								
資格要件の確認方法	第2次試験日に、独立行政法人国際協力機構が発行する証明書を提出する。								
選考方法・試験内容	一次試験:小論文、教科専門試験、集団討論 二次試験:一般選考と同じ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								76
	平成21年度採用者数(名)		7	3		1			11
	平成22年度受験者数(名)								92
	平成22年度採用者数(名)		7	6	3	2			18
平成23年度受験者数(名)								93	

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅱ(教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考)		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受験資格を満たし、独立行政法人国際協力機構法(平成14年12月6日法律第136号)の規定に基づく青年海外協力隊員として平成17年4月1日から平成22年3月31日までの間に1年以上の派遣期間のある人で、派遣の証明書を期限までに提出できる人(廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく派遣を含む)								
資格要件の確認方法	派遣証明書の提出								
選考方法・試験内容	一次試験の内容が、①指導案作成60分 ②論文試験60分 になる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		7	19		2	1		29
	平成21年度採用者数(名)		6	7		2	1		16
	平成22年度受験者数(名)		11	5		0	0		16
	平成22年度採用者数(名)		8	3		0	0		11
平成23年度受験者数(名)		10	10		2	1		23	

(相模原市)

選考名称	社会人経験者 イ		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	59
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成23年3月31日までに取得見込みの人で、青年海外協力隊等、海外での2年以上の国際貢献活動経験。								
資格要件の確認方法	派遣活動を申告する書類の提出。第2次試験合格後、派遣活動を証明する書類の提出								
選考方法・試験内容	一次試験において一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)		49	62			7		118
	平成22年度採用者数(名)		5	3			0		8
	平成23年度受験者数(名)		59	84			7		150

(京都市)

選考名称	国際貢献活動経験者特別選考		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	募集を行う全区分(小, 中, 高, 総支, 養教, 栄養)		特別免許状の活用					無	
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限					基本的年齢制限と同じ	
	(具体的に)	5名以内						満	47
資格要件	一般選考と同じ受験資格を満たした上で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての派遣実績を有する者。								
資格要件の確認方法	(独)国際協力機構青年海外協力隊事務局発行の派遣証明書を志願書提出時に添付。								
選考方法・試験内容	第1次試験…一般教職教養筆記試験に替えて論文試験を実施 第2次試験…集団面接試験に替えて個人面接を実施 その他は一般選考と共通								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		2	10	7	-	0	-	19
	平成21年度採用者数(名)		0	1	1	-	0	-	2
	平成22年度受験者数(名)		3	6	0	2	0	-	11
	平成22年度採用者数(名)		0	0	0	0	0	-	0
平成23年度受験者数(名)		5	8	2	2	0	0	17	

(大阪市) (再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人経験者等対象選考		開始時期				従来から		
対象となる校種・教科	全て		特別免許状の活用				無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		(具体的に)				基本的年齢制限と同じ		
	(具体的に)						満	46	歳未満
資格要件	平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が通算5年以上ある人。または、平成12年4月1日から平成22年3月31日までの間に、独立行政法人国際機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算5年以上ある人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。								
資格要件の確認方法	第2次選考後に、合格者のみ在职・勤務証明書で確認する。								
選考方法・試験内容	一般選考と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		17	24	5	12	6	0	64
	平成21年度採用者数(名)		6	0	0	3	1	0	10
	平成22年度受験者数(名)		25	19	5	13	8	1	71
	平成22年度採用者数(名)		6	7	0	2	0	0	15
平成23年度受験者数(名)		24	14	1	6	7	1	53	

(堺市) (再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人経験者対象の選考		開始時期				従来から		
対象となる校種・教科	小学校・特別支援小学部、中学校・特別支援中学部 小学校・幼稚園共通、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用				無		
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限				基本的年齢制限と同じ		
	(具体的に)						満	60	歳未満
資格要件	一般選考の資格要件を満たしていること。 法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験※1が平成12年4月1日から平成22年3月31日までに通算して5年以上(休職期間等勤務実態がない期間は含まない。)あること。 なお、勤務経験には、独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験を含めることができます(廃止前の国際協力事業団法の規定に基づく活動経験を含む。)								
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在职・勤務証明書等を提出。								
選考方法・試験内容	小論文・専門教養(実技含む)・面接(集団討論・個人面接)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)		32	42	-	小中に含む	3	5	82
	平成22年度採用者数(名)		5	2	-	小中に含む	0	0	7
平成23年度受験者数(名)		28	32	-	1	1	2	64	

(福岡市)

選考名称	社会人等特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種, 全教科(高等学校を除く)		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	40	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ平成12年4月1日～平成22年5月31日の間に独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員として、2年以上の派遣実績がある人								
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構交付の派遣証明書を提出させる(志願書提出と同時に提出)								
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行うが、選考区分は「(4)民間企業等経験による特別選考」と同一枠で募集。 試験内容は、第1次試験で専門教科・一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同一。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		3	8		0	0		11
	平成21年度採用者数(名)		0	1		0	0		1
	平成22年度受験者数(名)		2	10		1	0		13
	平成22年度採用者数(名)		0	0		0	0		0
平成23年度受験者数(名)		4	6		1	1		12	

(6)いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考

(埼玉県)

選考名称	埼玉教員養成セミナー受講生を対象とした特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	埼玉県教員養成セミナー受講生								
資格要件の確認方法	出願時、提出書類により確認								
選考方法・試験内容	論文試験、面接試験								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		60						60
	平成21年度採用者数(名)		60						60
	平成22年度受験者数(名)		60						60
	平成22年度採用者数(名)		60						60
平成23年度受験者数(名)		70						70	

(東京都)

選考名称	東京教師養成塾生を対象とした特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)	150名程度			満	※	歳以下		
資格要件	申込日現在、東京教師養成塾に在籍し、平成23年3月31日までに確実に修了できる見込みの者。養成塾の資格については、小学校教諭一種免許状課程認定大学(大学院を含む。)で東京都教育委員会が連携する大学に在籍し、東京教師養成塾の講座等に参加でき、平成23年3月に卒業又は修了見込みで、推薦基準に基づき学長が推薦する者。								
資格要件の確認方法	東京教師養成塾に確認。								
選考方法・試験内容	一般選考とは別の日程で個人面接のみ実施する。 東京教師養成塾の作成した「講座の履修状況報告書」を徴し、総合的に判定する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		142						142
	平成21年度採用者数(名)		138						138
	平成22年度受験者数(名)		148						148
	平成22年度採用者数(名)		146						146
平成23年度受験者数(名)		149						149	

※年齢制限については、特段定めていない。

(京都府)

選考名称	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	49	歳以下			
資格要件	①平成22年度実施の京都府「教師力養成講座」を良好な成績で終了した者 ②平成23年3月において、大学を卒業する見込み若しくは終了見込みの者 ③小学校教諭の普通免許状を現に有する者又は平成23年3月31日までに確実に取得できる見込みの者 ④昭和36年4月2日以降に生まれた者 ⑤京都府公立学校(京都市立学校を除く。)の教員を志望する者 ⑥平成23年4月1日から京都府内どこでも勤務できる者。ただし、北部採用枠については、京都府北部地域(綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町)において採用後10年間程度勤務できる者。 ⑦地方公務員法第16条各号(欠格条項)、学校教育法第9条各号(欠格事由)及び教育職員免許法第5条(授与)第1項ただし書きの各号に該当しない者							
資格要件の確認方法	大学からの推薦書類及び志願書類により確認							
選考方法・試験内容	第1次試験：全部免除 第2次試験：個人面接、教育実践力テスト及び実技試験(一般選考に同じ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	32						32
	平成21年度採用者数(名)	29						29
	平成22年度受験者数(名)	56						56
	平成22年度採用者数(名)	44						44
	平成23年度受験者数(名)	53						53

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅲ(よこはま教師塾特別選考)	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	59	歳以下			
資格要件	横浜市教育委員会が設置及び運営等を行う「よこはま教師塾」の第四期生							
資格要件の確認方法	塾生名簿の確認							
選考方法・試験内容	①よこはま教師塾における学習状況 ②論文試験 ③個人面接							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	103						103
	平成21年度採用者数(名)	99						99
	平成22年度受験者数(名)	101						101
	平成22年度採用者数(名)	89						89
	平成23年度受験者数(名)	90						90

<いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考>

(静岡市)

選考名称	特別選考試験		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	小学校教員採用予定数の1/3程度			満	59	歳以下		
資格要件	第1期静岡熱血教師塾の卒塾を認定された者で、「特別選考」を希望する者								
資格要件の確認方法	静岡熱血教師塾の卒塾認定書								
選考方法・試験内容	教科専門試験、課題作文、適性検査、個人面接試験を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		30						

(7) その他の資格や経歴等による特別選考

(岩手県①)

選考名称	理療科特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	視覚支援学校・理療科		特別免許状の活用	無				
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	44	歳以下		
資格要件	理療科教諭の免許状を有する者(取得見込者)							
資格要件の確認方法	免許状の写しを提出							
選考方法・試験内容	書類審査の結果選考された者について、面接試験(口答試問を含む。)を行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)			1				1
	平成22年度採用者数(名)			1				1
	平成23年度受験者数(名)			2				2

(岩手県②) (再掲:社会人特別選考)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	高等学校:数学・物理・工業(機械・電気)・家庭		特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	44	歳以下		
資格要件	民間企業等の従事者で、同一企業等で3年以上の勤務経験がある者、または博士の学位を有するもので、数学・物理・工業(機械・電気)に関する高度な専門的知識や技能を有する者。また、家庭の高等学校教諭の普通免許状を有し、かつ「調理師」の資格を有している者。(H23.3.31までに取得見込可。)							
資格要件の確認方法	高度の専門的な知識または技能を修得したことを証明できる書類を提出。(論文、勤務先の所属長による推薦書、取得している資格等。) 家庭にあつては、教員免許状及び調理師資格を証明できるものを提出。							
選考方法・試験内容	書類審査の結果選考された者について、面接試験(口答試問を含む。)を行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		1	17				18
	平成21年度採用者数(名)			2				2
	平成22年度受験者数(名)			6				6
	平成22年度採用者数(名)			2				2
	平成23年度受験者数(名)			4				4

(秋田県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教諭等		特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	49	歳以下		
資格要件	理学、農学、工学における博士の学位を有する者で、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者							
資格要件の確認方法	志願書、博士号の学位を証明するもの、研究業績書							
選考方法・試験内容	第一次選考は書類選考、第二次選考は適性検査、個別面接と論文。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			12				12
	平成21年度採用者数(名)			1				1
	平成22年度受験者数(名)			12				12
	平成22年度採用者数(名)			2				2
	平成23年度受験者数(名)			18				18

(山形県)

選考名称	教職大学院修了見込者特別選考		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	現在教職大学院に在籍し平成23年3月に修了見込みの者で、平成20年度以降実施した山形県公立学校教員選考試験に合格した者。								
資格要件の確認方法	志願書類と20、21年度データ(氏名、生年月日、試験合否等)により確認。								
選考方法・試験内容	第一次選考試験を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		1						1

(埼玉県①)

選考名称	情報処理に係る有資格者特別選考(高校)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高校		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	50	歳以下			
資格要件	商業、情報を希望する者のうち、情報処理技術者試験((独)情報処理推進機構)第1種情報処理技術者試験合格者または、ソフトウェア開発技術者試験合格者。16年度選考以降、この特別選考を志願した者を除く。								
資格要件の確認方法	資格証明書類の写し								
選考方法・試験内容	第1次試験免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				1				1
	平成21年度採用者数(名)				0				0
	平成22年度受験者数(名)				2				2
	平成22年度採用者数(名)				0				0
	平成23年度受験者数(名)				4				4

(埼玉県②)

選考名称	家庭(科)に係る有資格者特別選考(高校)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高校		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	50	歳以下			
資格要件	家庭(科)を希望する者のうち、調理師免許取得者								
資格要件の確認方法	資格証明書類の写し								
選考方法・試験内容	第1次試験免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				17				17
	平成21年度採用者数(名)				3				3
	平成22年度受験者数(名)				12				12
	平成22年度採用者数(名)				2				2
	平成23年度受験者数(名)				5				5

(埼玉県③)

選考名称	特別支援教育に関する特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高校		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	特別支援学校教諭1(専)種免許状または特別支援学校教諭2種免許状及び、小学校、中学校、または高等学校教諭1(専)種普通免許状を所有している者、または平成23年3月31日までに取得見込みの者。なお、特別支援学校教諭1(専)種免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害かつ肢体不自由」のいずれかとし、特別支援学校教諭2種免許状は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害」「肢体不自由」の領域のうち2領域以上とする。							
資格要件の確認方法	免許状の写し、または取得見込証明書							
選考方法・試験内容	第1次試験の専門教科試験を免除する							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)			157				157
	平成21年度採用者数(名)			43				43
	平成22年度受験者数(名)			169				169
	平成22年度採用者数(名)			58				58
	平成23年度受験者数(名)			212				212

(埼玉県④)

選考名称	大学推薦特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、中学校(数学・理科)、障害者		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	次の要件を満たし、大学が推薦する者。①埼玉県の教員になることを強く希望し、埼玉県教育委員会が求める教師像にふさわしい資質能力を有する者 ②平成23年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みであり、該当校種、教科の1種免許状を所得又は所得見込みの者 ③健康で、成績が優秀な者 ※障害者の場合は、上記①～③に加え、身体障害者手帳の交付を受けている者で、自力による通勤ができ、かつ介助者なしに職務の遂行が可能なる者							
資格要件の確認方法	大学が作成した推薦書 ※身体障害者手帳							
選考方法・試験内容	1次試験を免除する							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	55						55
	平成21年度採用者数(名)	43						43
	平成22年度受験者数(名)	65	36					101
	平成22年度採用者数(名)	44	24					68
	平成23年度受験者数(名)	92	68					160

(埼玉県⑤)

選考名称	小学校得意特技特別選考(小学校)		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	50	歳以下		
資格要件	算数、理科、体育、音楽、英語の分野で全国レベルの大会等で優秀な成績を収めた者又は指導者級の資格を有する者。あるいは、該当教科の中学校の教員免許をすでに所有している者。							
資格要件の確認方法	資格、免許状の写し							
選考方法・試験内容	第1次試験のうち一般教養・教職科目のみ免除。他は一般選考と同様(小学校)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	40						40
	平成21年度採用者数(名)	13						13
	平成22年度受験者数(名)	70						70
	平成22年度採用者数(名)	33						33
	平成23年度受験者数(名)	69						69

(東京都)

選考名称	県教育委員会と連携した協調特別選考		開始時期	本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校、特別支援学校小学部		特別免許状の活用	無				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)	秋田県 5名程度、大分県 10名程度、高知県 小学校5名程度・特別支援学校(小学部)若干名		満	秋田35 大分40 高知39	歳以下		
資格要件	各県教育委員会の受験資格による。							
資格要件の確認方法	各県教育委員会から受験者の情報提供を受け確認する。							
選考方法・試験内容	各県教育委員会から選考結果データの提供を受け、東京都の第一次選考可否を判定する。第二次選考は東京都教育委員会で個人面接と論文を実施し、最終合格者を決定する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	38			2			40

(神奈川県)

選考名称	県外人材特別選考		開始時期	本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	平成22年度教員採用試験(平成21年度実施教員採用試験)において、青森県、山形県、愛媛県、沖縄県の小学校区分受験者のうち第1次試験の筆記試験合格者							
資格要件の確認方法	資格を申告する書類の提出。第2次試験合格後、各教育委員会に確認。							
選考方法・試験内容	第1次試験及び第2次試験の論文試験を免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	5						5

(富山県) (再掲:英語の資格による特別選考)

選考名称	特別選考 特定資格		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受験種目・受験教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか平成23年3月31日までに取得見込みであり、以下の受験種目ごとの資格のいずれかを出願時に有する者。 全ての種目…臨床心理士、中高英語…TOEIC860点以上・TOEFL PBT600点以上・実用英語技能検定1級、中高理科(全科目)・工業(業業)…薬剤師、中高情報…情報処理技術者試験合格者(詳細は実施要項参照)、中高工業(建築)…1級建築士、特別支援学校…理学療法士、作業療法士、言語聴覚士								
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、個人面接、集団面接 2次検査…教養、専門教科筆答検査、適性検査、個人面接 選択実技検査(小学校、特別支援(小)の受験者のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		1	13		1			15
	平成21年度採用者数(名)		1	2					3
	平成22年度受験者数(名)		1	10					11
	平成22年度採用者数(名)			1					1
	平成23年度受験者数(名)			14					14

(福井県)

選考名称	大学院修士課程修了時特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	すべての校種、教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、次の①および②のいずれにも該当する者。 ①平成22年度教員採用選考試験において、平成23年度大学院修士課程修了時特別選考受験を認められた者。②平成23年3月31日までに、選択して受験した専門教科の専修免許状を取得見込みの者。								
資格要件の確認方法	平成22年度教員採用選考試験関係公文書および大学院修士課程の成績証明書								
選考方法・試験内容	個人面接 ・適性検査 ・レポート ・大学院修士課程の履修状況(成績証明書)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)								2
	平成22年度採用者数(名)								2
	平成23年度受験者数(名)								1

(長野県)

選考名称	発達障害児童生徒特別支援のための選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校		特別免許状の活用	無				
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	LD・ADHD・高機能自閉症等発達障害に関する専門知識を有し、NPOや学校などで当該児童生徒に関わった経験が平成23年3月31日までの間に3年以上ある者							
資格要件の確認方法	履歴書、所属長の推薦書							
選考方法・試験内容	「一般選考」又は「社会人を対象とした選考」のどちらかを選択(「一般選考」又は「社会人を対象とした選考」と同様)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	5	4		0	0		9
	平成21年度採用者数(名)	1	1		0	0		2
	平成22年度受験者数(名)	4	6		2	0		12
	平成22年度採用者数(名)	2	0		0	0		2
	平成23年度受験者数(名)	5	2		0	0		7

(静岡県①)

選考名称	ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校教員、中学校教員、養護教員		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	日常生活や学校に必要なポルトガル語またはスペイン語を理解し、口頭で表現できる。							
資格要件の確認方法	ポルトガル語・スペイン語を母国語とする試験委員と口頭面接を実施し、その語学力・表現力を確認する。							
選考方法・試験内容	ポルトガル語・スペイン語を母国語とする試験委員と口頭面接を実施する他は、一般選考と同様とする。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	3	6					9
	平成22年度採用者数(名)	1	3					4
	平成23年度受験者数(名)	4	5			1		10

(静岡県②)

選考名称	博士号を取得した者を対象とした選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教員・理科		特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	○大学院の課程に学んだ経験があり、平成22年4月1日現在において、「理学博士」の学位を取得済みである者 ○観察、実験等を通じて科学的な考え方を養い、「理科好きの生徒」を育て、日本若しくは世界の科学の発展に寄与する人材を育てる意欲がある者							
資格要件の確認方法	博士号取得に関する証明書							
選考方法・試験内容	教職・一般教養を課題作文に替える以外は、一般選考と同様とする。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)			5				5
	平成22年度採用者数(名)			2				2
				6				6

(愛知県①)

選考名称	外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語)堪能者選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校・中学校・特別支援学校の全教科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語)が堪能(児童生徒及び保護者とのコミュニケーションを図り、文化や生活習慣の違いを説明できる語学力を有すること)である人。							
資格要件の確認方法	願書の該当欄に○印を記入し、「外国語」欄に、ポルトガル語、スペイン語、中国語のうち堪能な外国語名を記入する。							
選考方法・試験内容	第1次試験の口述試験に加えて、当該外国語による面接を行い、面接の結果を成績に加味する。それ以外については「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	9	19					28
	平成21年度採用者数(名)	5	5					10
	平成22年度受験者数(名)	12	33		4			49
	平成22年度採用者数(名)	4	10		2			16
		15	24		2			41

(愛知県②)

選考名称	昨年度の補欠者に対する特別選考		開始時期		本年度新規			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	「平成22年度愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「補欠」であった人が、「平成23年度愛知県公立学校教員採用選考試験」において、同一の受験区分・教科を受験する場合。							
資格要件の確認方法	願書の指定欄に、平成22年度(昨年度)の受験番号を記入する。							
選考方法・試験内容	1次試験免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	0	0	21	14	1	0	36
	平成21年度採用者数(名)	0	0	11	10	0	0	21
	平成22年度受験者数(名)	22	28	30	19	0	2	101
	平成22年度採用者数(名)	11	10	15	13	0	1	50
	平成23年度受験者数(名)	17	11	7	18	4	0	57

※平成22年度以前は一部試験免除として実施

(愛知県③)

選考名称	大学院進学による採用辞退者に対する特別選考		開始時期		本年度新規			
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	<p>「平成22年度愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、大学院(教職大学院を含む。)在学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次のア及びイの要件をともに満たし、「平成22年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科(科目)で受験する場合は、次の手続きにより第2次試験の個人面接のみの実施とします。</p> <p>ア 平成23年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みであること。</p> <p>イ 平成23年4月1日までに、平成22年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。</p>							
資格要件の確認方法	①願書の指定欄に、平成22年度(昨年度)の受験番号を記入する。 ②大学院修了見込み証明書を出願時に提出する。							
選考方法・試験内容	第2次試験の個人面接のみを行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	10	3	1	0	0	0	14

(京都府)

選考名称	大学推薦特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校数学、中学校理科		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	49	歳以下		
資格要件	①平成23年3月において、小学校教諭一種(専修)又は中学校(数学)教諭一種(専修)若しくは中学校(理科)教諭一種(専修)免許状取得のための課程認定を受けている大学等を卒業見込み若しくは終了見込みの者 ②小学校教諭一種(専修)免許状又は中学校(数学)教諭一種(専修)免許状若しくは中学校(理科)教諭一種(専修)免許状を現に有する者又は平成23年3月31日までに確実に取得できる見込みの者 ③昭和36年4月2日以降に生まれた者 ④京都府公立学校(京都市立学校を除く。)教員(小学校、中学校(数学)又は中学校(理科))となることを強く志望し、京都府が求める教員像にふさわしい資質と能力を備えた者 ⑤公立学校教員としての適性を有し、健康かつ学業成績が優秀な者 ⑥平成23年4月1日から京都府内どこでも勤務できる者。ただし、北部採用枠については、京都府北部地域(綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町)において採用後10年間程度勤務できる者 ⑦地方公務員法第16条各号(欠格条項)、学校教育法第9条各号(欠格事由)及び教育職員免許法第5条(授与)第1項ただし書きの各号に該当しない者							
資格要件の確認方法	大学からの推薦書類及び志願書類により確認							
選考方法・試験内容	第1次試験：全部免除 第2次試験：個人面接、教育実践力テスト及び実技試験(一般選考に同じ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	64	42					106
	平成21年度採用者数(名)	43	11					54
	平成22年度受験者数(名)	86	44					130
	平成22年度採用者数(名)	33	23					56
	平成23年度受験者数(名)	88	53					141

(大阪府)

選考名称	特別支援教育を推進するための選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	「中学校・中学部」「高校・高等部」「特別支援学校(幼稚部・小学部共通、小学部)」「養護教諭」「栄養教諭」		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	45	歳以下		
資格要件	出願時に必要な免許状に加えて、特別支援学校教諭の普通免許状を所有すること。							
資格要件の確認方法	合格後、免許状で確認							
選考方法・試験内容	一般選考と同じ(1次:面接、択一式テスト、2次:面接、筆答テスト、実技テスト(対象教科のみ))							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	0	50	10	74	0	0	134
	平成21年度採用者数(名)							26
	平成22年度受験者数(名)	0	29	19	78	0	0	126
	平成22年度採用者数(名)							40
	平成23年度受験者数(名)	0	22	24	111	2	0	159

(岡山県)

選考名称	特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	39	歳以下			
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)次の要件をすべて満たす者。 ①平成22年度(平成21年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格を得た者。ただし、特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]で受験した者を除く。 ②平成22年度、常勤講師等として岡山県の公立学校で勤務し、出願時に所属長の推薦を得た者。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書、所属長の推薦書及び平成22年度(平成21年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格が得られた証明(写し)を提出させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、第1次試験を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		107	77	40		17		241
	平成21年度採用者数(名)		47	28	19	13	10		117
	平成22年度受験者数(名)		63	44	25		10		142
	平成22年度採用者数(名)		16	11	10	8	4		49
平成23年度受験者数(名)		68	69	35		14		186	

(香川県)

選考名称	特別選考 I ④		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	49	歳以下			
資格要件	現に本県立学校において10年以上実習助手の職(臨時又は非常勤の者を除く。)にある者。								
資格要件の確認方法	願書に記入された職歴内容で確認する。								
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)				3	0			3
	平成21年度採用者数(名)				2	0			2
	平成22年度受験者数(名)				1	0			1
	平成22年度採用者数(名)				0	0			0
平成23年度受験者数(名)				1	0			1	

<その他の資格や経歴等による特別選考>

(熊本県)

選考名称	熊本県立特別支援学校教員自立教科(理療科)		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	特別支援学校・理療		特別免許状の活用	無					
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)	1名程度		満	39	歳以下			
資格要件	特別支援学校自立教科教諭「理療」の普通免許状を現に有している者又は平成23年3月31日までに取得見込の者								
資格要件の確認方法	志願書で確認								
選考方法・試験内容	論述考査及び面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)					2			2

(宮崎県)

選考名称	「理療」免許所有者を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	特別支援学校教諭等(理療)		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	「理療」の免許状を所有している人(平成23年3月末日までに取得見込みを含む)								
資格要件の確認方法	特別選考申請書(証明する書類を添付)								
選考方法・試験内容	面接。合格者は採用内定者とする。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)					1			1
	平成21年度採用者数(名)					1			1
	平成22年度受験者数(名)								0
	平成22年度採用者数(名)								0
	平成23年度受験者数(名)					1			1

(鹿児島県)

選考名称	特別支援学校特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	特別支援学校		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	40	歳以下		
資格要件	特別支援学校教員免許状(盲・聾・養護学校の各教員免許状も可)を有する者(平成23年3月31日までに取得見込みの者も可)							
資格要件の確認方法	2次試験当日に免許状の写しを提出							
選考方法・試験内容	特別支援の小学部、中学部、高等部は、特別支援学校特別選考に申請のあった者の中から選考する。ただし、採用数に満たない場合は、小・中・高等学校の各受験校種に出願した者から選考する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		44	14				58
	平成21年度採用者数(名)		2					2
	平成22年度受験者数(名)	48	34	24				106
	平成22年度採用者数(名)							0
平成23年度受験者数(名)	50	31	45				126	

(さいたま市①)

選考名称	小学校音楽専科特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	58	歳以下		
資格要件	小学校で主に音楽の授業を行う教員を希望する者で、小学校普通教員免許状及び中学校音楽の普通教員免許状を所有している者又は平成23年3月31日までに取得見込の者							
資格要件の確認方法	教員免許状の写し又は教員免許取得見込証明書の提出							
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)	39						39
	平成21年度採用者数(名)	4						4
	平成22年度受験者数(名)	37						37
	平成22年度採用者数(名)	4						4
平成23年度受験者数(名)	31						31	

(さいたま市②)

選考名称	特別支援教育特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小・中		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	58	歳以下		
資格要件	主にさいたま市立小学校・中学校の特別支援学級又は特別支援学校において、特別支援教育担当教員を希望し、小学校普通教員免許状及び特別支援学校普通教員免許状(領域を問わない。)又は中学校普通教員免許状及び特別支援学校普通教員免許状(領域を問わない。)を所有している者又は平成23年3月31日までに取得見込の者							
資格要件の確認方法	教員免許状の写し又は教員免許取得見込証明書の提出							
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	16	12					28
	平成22年度採用者数(名)	5	3					8
平成23年度受験者数(名)	34	20					54	

(さいたま市③)

選考名称	小学校大学推薦特別専攻		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	58	歳以下			
資格要件	さいたま市の指定する大学の推薦を受けたもので、平成23年3月に卒業見込み又は、大学院終了見込みのもの。								
資格要件の確認方法	大学作成の推薦状の提出								
選考方法・試験内容	第1次試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅳ(大学推薦特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	<p>受験資格を満たし、</p> <p>(1)小学校教諭一種または専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院</p> <p>(2)学校教育法第99条第2項の規定に基づく教職大学院から推薦を受け、次の(1)から(7)までのすべての要件を満たす者で、いずれも横浜市公立小学校教員を第一志望とし、学長が推薦する者。</p> <p>(1)平成23年3月に、小学校教諭一種普通免許状を取得できる大学を卒業する見込みの者、若しくは小学校教諭専修普通免許状を取得できる大学院を修了する見込みの者、又は教職大学院を修了する見込みの者</p> <p>(2)小学校教諭一種普通免許状又は小学校教諭専修普通免許状を有する者、又は平成23年3月31日までに確実に取得できる見込みの者</p> <p>(3)昭和26年4月2日以降に出生した者</p> <p>(4)横浜市教育委員会が求める教師像にふさわしい資質・能力を有する者</p> <p>(5)学業成績が優秀である者</p> <p>(6)教育ボランティアに限らず、学生時代の様々な活動(部活動、社会貢献活動など)において、大学や社会に大いに貢献し、学長が推薦に足る成果・実績を残していると判断する者</p> <p>(7)地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格事項に該当しない者</p>								
資格要件の確認方法	(1)学長による推薦書 (2)学生時代の活動における実績報告書 (3)学業成績証明書(各大学の様式による)								
選考方法・試験内容	書類選考。合格者は、一次試験を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)								0
	平成21年度採用者数(名)								0
	平成22年度受験者数(名)		56						56
	平成22年度採用者数(名)		27						27
平成23年度受験者数(名)		83						83	

(相模原市)

選考名称	県外人材特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	小学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	平成22年度教員採用試験(平成21年度実施教員採用試験)において、青森県、山形県、愛媛県、沖縄県の小学校区分受験者のうち第1次試験の筆記試験合格者								
資格要件の確認方法	資格を申告する書類の提出。第2次試験合格後、各教育委員会に確認。								
選考方法・試験内容	第1次試験及び第2次試験の論文試験を免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		5						

(浜松市)

選考名称	バイリンガル選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校、中学校、養護教員		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	日常生活や学校現場に必要なポルトガル語又はスペイン語を理解し、口頭及び簡単な文章で表現できる者。								
資格要件の確認方法	自己申告								
選考方法・試験内容	1次選考時にポルトガル語又はスペイン語による特別面接を行う。 簡単な日常会話 相談活動を想定した会話								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)		0	0			0		0
	平成21年度採用者数(名)		0	0			0		0
	平成22年度受験者数(名)		2	2			0		4
	平成22年度採用者数(名)		0	0			0		0
平成23年度受験者数(名)		0	1			0		1	

(堺市)

選考名称	大学院進(在)学者対象の選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校、小学校外国語活動推進、小学校・幼稚園共通、特別支援小学部、中学校・特別支援学校中学部 小中一貫・連携推進、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	<p>一般選考の資格要件を満たしていること。 次の①～③のすべてを満たしていること。 ①平成22年度堺市立学校教員採用選考試験又は平成21年度大阪府・堺市公立学校教員採用選考テスト(以下、それぞれ「H22 試験」、「H21 試験」という。)に合格後、大学院進学又は大学院在学中を理由として堺市教育委員会又は大阪府教育委員会に申請書を提出し、採用を辞退していること。 ②平成22年度中に大学院修士課程を修了すること。※5 ③平成23年4月1日までに、「H22 試験」又は「H21 試験」で合格した校種等(教科)の専修免許状が取得できること。※6 ※5、6 平成22年4月1日から平成23年3月31日までの間に大学院を修了できなかった場合又は平成23年4月1日までに自願に必要な専修免許状を取得できなかった場合は、合格を取り消します。 ※6 複数の免許要件を課した共通募集の場合は、資格要件となった免許状のいずれかで専修免許状を取得できること。</p>							
資格要件の確認方法	<p>平成23年度堺市立学校採用選考試験に合格後以下の書類を提出 ①平成22年度または平成21年度の教員採用選考テストの合格通知書 ②大学院卒業証明書 ③校種等(教科)の専修免許状の写し又は取得見込証明書</p>							
選考方法・試験内容	面接試験(個人面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)	3	1	-	小中に含む	0	0	4
	平成22年度採用者数(名)	3	1	-	小中に含む	0	0	4
平成23年度受験者数(名)	0	0	-	0	0	0	0	

(岡山市)

選考名称	特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	<p>次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)次の要件をすべて満たす者。 ①平成22年度(平成21年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格を得た者。ただし、特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]で受験した者を除く。 ②平成22年度、常勤講師等として岡山県の公立学校で勤務し、出願時に所属長の推薦を得た者。</p>							
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書、所属長の推薦書及び平成22年度(平成21年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格が得られた証明(写し)を提出させる。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、第1次試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成21年度受験者数(名)							0
	平成21年度採用者数(名)							0
	平成22年度受験者数(名)							0
	平成22年度採用者数(名)	5	5			2		12
平成23年度受験者数(名)							0	

(福岡市)

選考名称	教職大学院修了者特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種, 全教科(高等学校を除く)		特別免許状の活用	無				
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	40	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし, かつ学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した人, 又は平成23年3月31日までに終了見込みの人。							
資格要件の確認方法	教職大学院修了証明書を提出させる(第2次試験の合格者のみ)							
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。一般選考との併願が可能。 試験内容は, 第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同一。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成22年度受験者数(名)	1	1		0	0		2
	平成22年度採用者数(名)	0	0		0	0		0
	平成23年度受験者数(名)	5	3		0	0		8



### 3 特別免許状を活用した選考

	特別選考 の種類	特別免許状を活用した選考					
			特別選考				一般選考
			英語の資格	スポーツ・芸 術での技能 や実績	社会人特別 選考	その他	
1	北海道	○	○			○	
2	青森県	○	○	○		○	
3	岩手県	○	○		○	○	○
4	宮城県						
5	秋田県	○	○	—	○	○	○
6	山形県	—	—			—	
7	福島県						
8	茨城県						
9	栃木県	○	○			○	
10	群馬県	○	○			○	
11	埼玉県	○	○			○	
12	千葉県	○	○			○	
13	東京都						
14	神奈川県	○	○			○	
15	新潟県						
16	富山県						
17	石川県	○	○			○	
18	福井県						
19	山梨県						
20	長野県						
21	岐阜県						
22	静岡県	○	○				○
23	愛知県	○	○			○	○
24	三重県	○	○			○	
25	滋賀県						
26	京都府	○	○	○			
27	大阪府	○	○			○	
28	兵庫県	○	○			○	
29	奈良県	○	○			○	
30	和歌山県	○	○	○			
31	鳥取県						
32	島根県	○					○
33	岡山県	○	○			○	
34	広島県						
35	山口県	○	○			○	
36	徳島県	○	○			○	
37	香川県	○	○			○	
38	愛媛県						
39	高知県	○	○			○	
40	福岡県						—
41	佐賀県						
42	長崎県	○	○			○	
43	熊本県						
44	大分県	○	○			○	
45	宮崎県						
46	鹿児島県						
47	沖縄県	○					○

		特別免許状を活用した選考						
		特別選考					一般選考	
特別選考の種類			英語の資格	スポーツ・芸術での技能や実績	社会人特別選考	その他		
48	札幌市	○	○			○		
49	仙台市							
50	さいたま市							
51	千葉市	<u>○</u>	<u>○</u>			<u>○</u>		
52	川崎市							
53	横浜市							
54	相模原市							
55	新潟市							
56	静岡市							
57	浜松市							
58	名古屋市							
59	京都市	○	<u>○</u>		<u>○</u>		○	
60	大阪市							
61	堺市							
62	神戸市							
63	岡山市							
64	広島市							
65	北九州市							
66	福岡市							
		30 (27)	28 (24)	1 (2)	5 (4)	24 (21)	4 (4)	3 (4)

(注) 1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ( )内は前年度の数値。

### 3 特別免許状を活用した選考

#### (1) 特別免許状を活用した特別選考

※ 実施縣市一覧は、前々ページを参照。  
 資格要件等の詳細は「Ⅲ. 試験免除・特別選考等 2特別選考(148～243ページ)」を参照。

#### (2) 特別免許状を活用した一般選考

縣市名	対象とする校種・教科	資格要件	選考方法・試験内容
島根県	高等学校・農業、工業(建築)、水産(漁業、機関)、商業	高等学校(農業・工業(建築)・水産・商業)において、高等学校教諭の普通免許状を有しない者で、志望する教科に関する社会的実務経験を有する者。特別免許状で授与し、教諭で採用。	一般の受験者と同様。
沖縄県	中学技術、高校水産	一般試験の受験資格に加え、①昭和45年4月2日以降に出生した者 ②志願する校種・教科に関しての高度な専門的知識及び技能を有し、その分野で顕著な実績があり、現時点において民間企業、官公庁等(学校を除く)に正規職員として継続して5年以上勤務経験を有し、教員の職務を行うのに必要な素養と熱意があるもの ※勤務経験年数は、平成22年3月31日までに5年以上(休職、育児休業期間等を除く)有していること。 ※休職中等の者を除く。(休職中とは、病気や介護、出産等により勤務しない期間をいう。)	一般選考試験と同じ出願種類に加え、①申請書 ②選考課題作文 ③顕著な実績等を証明するものを以て、選考委員会にて選考する。
京都市	中学校・数学及び理科、高等学校・数学及び工業	一般選考・特別選考のいずれにおいても、上記の対象となる校種・教科へ出願する場合は、普通免許状の所持及び見込みがない場合でも、短期大学士の学位又は準学士の称号以上の資格を有する者は受験することができる。 (補足事項) ○ 特別免許状が授与されれば教諭として正式採用する。 ○ 特別免許状が授与されない場合には、臨時免許状の取得を条件として、臨時的任用の常勤講師として任用し、平成28年4月1日までに普通免許状を取得すれば教諭として正式採用する。	一般選考と同様。